

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 1

施策の分野	action1（環境）	基本施策名	環境の保全	施策担当課	生活環境課
				関係課	農林水産課、建設課
施策の目的	令和3年度に見直した環境基本計画に基づき、エコ市民会議など市民と連携した環境保全活動や啓発活動、豊かな自然をフィールドにした環境学習、実践活動に取り組み、市民と市との共動による環境施策の推進を図る。また、土採取の抑制と採取跡地の保全、廃棄物の不法投棄対策等に取り組むとともに、北潟湖・竹田川の水質浄化、森林の保全等を図り、あわら市の豊かで美しい自然を守り、次代に継承していく。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔だと考える市民の割合	%	68.8	66.4	64.5			75.0
市民・団体の環境イベント開催数	回	20.0	27.0	28.0			30.0
豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	%	91.7	89.8	89.1			95.0

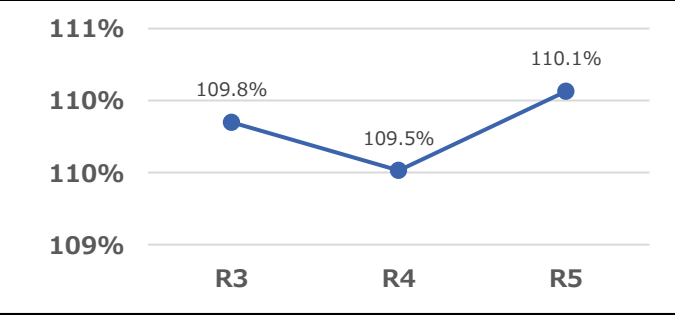
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

一昨年から実施している海岸清掃では、ゴミ拾いだけではなく講師を招き、環境に与える影響と現状を学習し、環境について考える機会としました。また、福井県のデジタル地域通貨モデル事業として参加者にボランティアポイントを付与し、多くの市民参加が得られた。

そのほか、グリーンカーテンの普及と省エネの推進を関連づけ、市民向けに行っている。参加者に付加価値をつけることで、参加者の増加につなげている。また、幼少期からの環境教育にも取組むことで脱炭素化の重要性を啓発している。

今後も、イベントなどを通じて市民に環境保全や再生について現状を知る機会と興味を持ち、活動に携わる人材育成を行ってきたい。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

市民主役のまちづくりの観点から、海岸清掃など、市民が主体的に取り組む環境保全活動を活発化させるための仕掛けづくりを検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

クリーンアップ活動実施回数など令和5年度で実績を落としている事項を中心に理由を分析して、次年度以降の業務に役立てることを検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	環境基本計画の推進・見直し	74	豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	↑	%	実績 達成率	91.7 96.5%	89.8 94.5%	89.1 93.8%	95.0	生活環境課	
2	環境保全意識の啓発	73	出前講座の開催数	→	回	実績 達成率	14.0 -	7.0 -	10.0 -	20.0	生活環境課	
3	環境学習と実践活動の充実	73	クリーンアップ活動実施回数	↑	回	実績 達成率	48.0 68.6%	50.0 71.4%	35.0 50.0%	70.0	生活環境課	
4	環境保全団体への支援と連携	73	市民や各団体等との共同実施活動数	↑	回	実績 達成率	12.0 200.0%	12.0 200.0%	13.0 216.7%	6.0	生活環境課	
5	土採取の抑制と採取跡地の保全	－	現地パトロール回数	↑	回	実績 達成率	11.0 157.1%	11.0 157.1%	13.0 185.7%	7.0	建設課	
6	廃棄物の不法投棄対策と空き地の適正管理	76	パトロール回数	↑	回	実績 達成率	30.0 100.0%	29.0 96.7%	24.0 80.0%	30.0	生活環境課	
7	漂着ごみへの対応	74	海岸漂着物地域対策推進事業実施回数	→	回	実績 達成率	- -	3.0 -	3.0 -	3.0	生活環境課	
8	環境調査・発生源対策	75	公害調査の実施箇所数	→	箇所	実績 達成率	27.0 -	29.0 -	29.0 -	29.0	生活環境課	
9	適正な愛玩動物飼育の啓発	74	狂犬病予防注射接種率	↑	%	実績 達成率	82.3 109.7%	81.9 109.2%	80.8 107.7%	75.0	生活環境課	
10	北潟湖流域及びその周辺の保全・再生	75	北潟湖水質汚濁環境基準値適合率	→	%	実績 達成率	75.7 -	77.1 -	74.3 -	85.0	生活環境課	
11	河川環境と水質の保全・再生	76	不法投棄パトロール	↑	回	実績 達成率	2.0 66.7%	2.0 66.7%	2.0 66.7%	3.0	生活環境課	
12	森林の保全・再生	140	除間伐	→	ha	実績 達成率	79.8 -	83.6 -	109.4 -	60.0	農林水産課	
13	里地・里山の保全・再生	73	市民や各団体等との共同学習会の開催	↑	回	実績 達成率	7.0 70.0%	7.0 70.0%	7.0 70.0%	10.0	生活環境課	
14	斎場・墓地の管理運営	－	墓地台帳の整備率	↑	%	実績 達成率	60.0 120.0%	60.0 120.0%	60.0 120.0%	50.0	生活環境課	
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 2

施策の分野	action1（環境）	基本施策名	循環型社会の構築	施策担当課	生活環境課
				関係課	
施策の目的	各種啓発活動を通して、ごみ減量化とリサイクルを推進するとともに、自然エネルギーの普及と環境に優しいライフスタイルの実現に取り組むこと等により持続可能な循環型社会の実現を目指す。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると考える市民の割合	%	56.5	55.1	54.7			75.0
市民1人1日当たりのごみ排出量（↓）	g	947.0	902.0	870.0			850.0
市民1人1日当たりの家庭ごみ排出量（↓）	g	756.0	754.0	727.0			700.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

昨年度は、部署を横断した「ゼロカーボンシティ推進チーム」を設置し、脱炭素事業を検討し、一部次年度の予算要求につなげることができた。

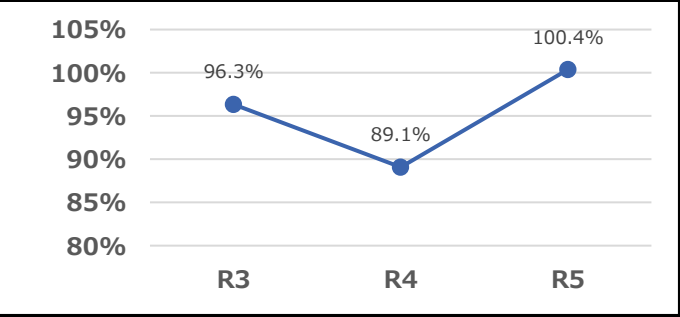
また、エネオス株式会社と包括連携協定を締結し、EVカーシェアを導入し、CO₂排出量の削減を図った。

ごみの減量化については、食品ロスの削減の対策として手前どりなど購入時の意識改革を訴えた。

再生可能エネルギーの普及については、木質バイオマスについて学ぶため、坂井森林組合の作業現場を見学し、市民に対する啓発を行った。

今後は、持続可能な取組をそれぞれの立場で行うことの重要性を周知し、行動につなげたい。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

資源回収量増加に向けた取組を検討するとともに、ごみ減量化やリサイクルに関する意識啓発をより一層強化されたい。また、ゼロカーボンシティあわらの実現に向けた施策の検討を進められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

今後も引き続き、ゼロカーボンシティあわらの実現に向けて取り組み、広報についても検討されたい。また、各取組によるCO₂削減量が数字で示せるよう検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	ごみ減量化の推進	75	家庭ごみ一人当たりごみ排出量	↓	g	実績	756.0	754.0	727.0	700.0	生活環境課	
						達成率	92.6%	92.8%	96.3%			
2	ごみ減量化意識の啓発	—	イベントでの出前講座や啓発物展示の実施	↑	回	実績	7.0	3.0	4.0	5.0	生活環境課	
						達成率	140.0%	60.0%	80.0%			
3	ごみの収集運搬	75	一般廃棄物のtあたり収集運搬コスト	→	円	実績	18,069.0	18,455.0	19,794.0	17,000.0	生活環境課	
						達成率	-	-	-			
4	ごみの共同処理	76	一般廃棄物の焼却量	↓	t	実績	8,827.0	8,302.0	7,966.0	9,000.0	生活環境課	
						達成率	102.0%	108.4%	113.0%			
5	し尿・汚泥の適正な処理	74	し尿処理量	↓	t	実績	2,983.0	2,613.0	2,588.0	4,100.0	生活環境課	
						達成率	137.4%	156.9%	158.4%			
6	再生可能エネルギーの普及と有効活用	73	施設見学会の開催	↑	回	実績	1.0	1.0	2.0	2.0	生活環境課	
						達成率	50.0%	50.0%	100.0%			
7	環境負荷の低減	73	グリーンカーテンの普及	↑	件	実績	39.0	42.0	43.0	50.0	生活環境課	
						達成率	78.0%	84.0%	86.0%			
8	5 Rの推進	76	資源回収量（登録団体実施分）	↑	t	実績	855.0	821.0	792.0	1,150.0	生活環境課	
						達成率	74.3%	71.4%	68.9%			
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 3

施策の分野	action1（環境）	基本施策名	地域防災の強化	施策担当課	総務課
				関係課	建設課
施策の目的	地域防災計画の見直しと津波ハザードマップの作成を行い、これらに基づき組織、体制、設備の充実を図るとともに、自主防災組織の設立促進や意識の啓発を通して、災害に強いまちづくりを進める。				

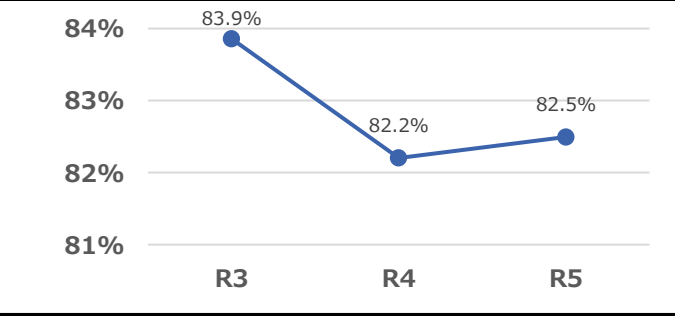
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
自主防災組織の設立数（全132 区中）	区	110.0	110.0	110.0			120.0
避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	37.9	36.4	31.5			40.0
防災士資格取得者数	人	95.0	98.0	104.0			100.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

防災士の資格取得者数は、年々増加しており、一人ひとりの防災意識は確実に向上していると考えられる。近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、地域の防災力の向上が必要不可欠であるため、防災士の方たちに自身の地区で防災リーダーの役割を担っていただき、市と防災士が連携して、各地区での防災出前講座を実施していきたい。また、自主防災組織未設立の地区に対する説明会の開催や、防災資機材等の整備に関する補助金の拡充などを図り、地域の防災活動を促し、地域の防災意識の向上に取り組んでいきたい。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

県や他市町の動向も注視しつつ、地域防災計画の見直しを検討されたい。
また、災害に強いまちづくりに向け、自主防災組織や防災士の充実を図るとともに、誰もが避難場所を理解できるよう、新たな取組も検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

過去の災害の事例を踏まえて浮き彫りとなった諸課題等を整理し、防災体制の見直しに取り組まれたい。

（今年度）

大規模災害が発生した際を想定したBCP（事業継続計画）をしっかりと検討されたい。
また、様々な状況を想定した情報伝達手段についても再検討されたい。

（今年度）

防災に対する意識が低い方に対しても、ハザードマップ等の災害情報が知れ渡るような施策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	地域防災計画の習熟	19	集会施設耐震工事補助金の申請地区数	↑	区	実績	0.0	0.0	1.0	5.0	総務課	
						達成率	0.0%	0.0%	20.0%			
2	危機管理体制の充実	—	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	↑	%	実績	37.9	36.4	31.5	40.0	総務課	
						達成率	94.8%	91.0%	78.8%			
3	災害時要援護者支援の推進	—	要援護者台帳登録同意者率	↑	%	実績	13.2	14.4	15.1	22.0	総務課	
						達成率	60.0%	65.5%	68.6%			
4	自主防災組織の設立の促進と支援	19	自主防災組織の設立数	↑	回	実績	110.0	110.0	110.0	120.0	総務課	
						達成率	91.7%	91.7%	91.7%			
5	消防防災・救急救助活動の運営	21	自衛消防施設整備補助金申請数	↑	区	実績	11.0	15.0	9.0	20.0	総務課	
						達成率	55.0%	75.0%	45.0%			
6	消防団の強化	—	あわら消防団年間訓練実施回数	↑	回	実績	19.0	19.0	19.0	11.0	総務課	
						達成率	172.7%	172.7%	172.7%			
7	除雪体制の充実	169	雪に強いまちづくり支援事業採択件数	→	件	実績	21.0	13.0	15.0	9.0	建設課	
						達成率	-	-	-			
8	防災・減災意識の啓発	20	災害情報テレホンサービス利用回数	→	回	実績	1,165.0	562.0	859.0	1,200.0	総務課	
						達成率	-	-	-			
9	防災訓練の実施	19	訓練参加者数	↑	任	実績	3,004.0	3,017.0	3,351.0	4,500.0	総務課	
						達成率	66.8%	67.0%	74.5%			
10	情報伝達手段の管理運用	20	災害情報テレホンサービス利用回数	↑	回	実績	1,165.0	562.0	859.0	1,200.0	総務課	
						達成率	97.1%	46.8%	71.6%			
11	防災資機材の整備	18	防災資機材の整備率	↑	%	実績	105.6	112.3	99.6	100.0	総務課	
						達成率	105.6%	112.3%	99.6%			
12	応援協力体制の整備	20	災害時相互応援協定の締結件数	↑	件	実績	38.0	40.0	41.0	40.0	総務課	
						達成率	95.0%	100.0%	102.5%			
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 4

施策の分野	action1（環境）	基本施策名	安心なまちづくりの推進	施策担当課	生活環境課
				関係課	総務課、市民協働課、建設課
施策の目的	防犯隊による防犯活動の充実と住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを進める。安全教育や施設整備などによる交通安全の推進や消費者保護の推進により、安心して生活できるまちを目指す。また、特定空家等対策については、法に基づく指導などを効果的かつ効率的に推進し、安全で安心な市民生活を確保することを目指す。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと考える市民の割合	%	84.1	79.2	79.0			87.5
交通事故発生件数（↓）	件	29.0	28.0	21.0			30.0
消費者保護対策が充実していると考えた市民の割合	%	27.5	24.9	21.5			30.0
特定空家等の件数（↓）	件	9.0	9.0	7.0			8.0

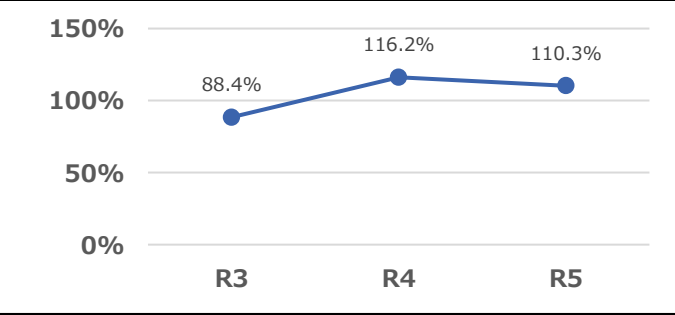
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

令和5年度の消費者センターへの相談件数は121件と前年比27件減少している。主な要因として、化粧品や健康食品の定期購入でのトラブルが前年度より15件減少しており、市民への周知が浸透してきたと考えられる。今後も、同じような相談があった場合は、早急にHPに掲載するほか、関係機関との情報共有を強化し、適切なアドバイスが行えるよう職員のスキルアップを図る必要がある。

市内の交通事故発生件数は、昨年に引き続き減少しているが、福井県は信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止率が全国ワースト3位であり、金津中学校の生徒が検証した結果を広報に掲載するなど、市民への周知を図った。

特定空家等対策について、令和5年度は新たに認定すべきものは無く、所有者に粘り強く働きかけた結果1件が除却され、所有者不明の空き家1件を略式代執行により除却したため、2件の減となり、周辺の生活環境の改善が図られた。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

乗合タクシーの推進は、交通事故の減にもつながる大事な施策であり、免許返納を奨励するような仕掛けを組み合わせ検討されたい。

また、横断歩道前での一時停止が全県下で問題視されている中、金津中学校ではどうしたらドライバーが止まるかを研究した。そのデータを活かした取組をゼロ予算でもいいので検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

交通事故数や犯罪数などは警察の分野として考えられがちであるが、市として連携できる部分を検討されたい。

（今年度）

消費者保護対策に関して、犯罪が多様化しているため、特に高齢者が犯罪に巻き込まれないような対策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	防犯対策の充実・強化	18	防犯灯補助金の申請実績がない地区数	↓	区	実績	4.0	2.0	2.0	2.0	総務課	
						達成率	50.0%	100.0%	100.0%			
2	防犯隊活動の充実	18	防犯隊員数	↑	人	実績	93.0	101.0	100.0	120.0	総務課	
						達成率	77.5%	84.2%	83.3%			
3	暴力追放運動の推進	—	犯罪が少なく安心して暮らせると思っている人の割合	↑	%	実績	84.1	79.2	79.0	87.5	総務課	
						達成率	96.1%	90.5%	90.3%			
4	交通安全教育の充実	70	交通安全教育の実施回数	↑	回	実績	115.0	290.0	122.0	100.0	生活環境課	
						達成率	115.0%	290.0%	122.0%			
5	交通安全団体との連携	70	各種団体と合同で実施したイベント・啓発活動回数	↑	回	実績	9.0	11.0	14.0	12.0	生活環境課	
						達成率	75.0%	91.7%	116.7%			
6	交通安全施設の整備・管理	70	交通事故発生件数	↓	件	実績	29.0	28.0	21.0	30.0	建設課	
						達成率	103.4%	107.1%	142.9%			
7	交通安全対策の充実	70	交通事故発生件数	↓	件	実績	29.0	28.0	21.0	30.0	生活環境課	
						達成率	103.4%	107.1%	142.9%			
8	関係機関との連携強化	72	消費生活相談件数	↑	件	実績	121.0	148.0	121.0	100.0	生活環境課	
						達成率	121.0%	148.0%	121.0%			
9	消費者の意識啓発	72	出前講座や意識啓発活動の開催数	↑	回	実績	27.0	27.0	35.0	50.0	生活環境課	
						達成率	54.0%	54.0%	70.0%			
10	空き家の発生予防・適正管理の推進	62,63	空家等無料相談会の開催	→	件	実績	2.0	1.0	2.0	2.0	市民協働課	
						達成率	-	-	-			
11	特定空家等対策	64	特定空家等の減	↓	件	実績	9.0	9.0	7.0	8.0	市民協働課	
						達成率	88.9%	88.9%	114.3%			
12	空き家の利活用	63	空き家情報バンク登録数	→	件	実績	25.0	31.0	42.0	20.0	市民協働課	
						達成率	-	-	-			
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 5

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	保健医療の充実	施策担当課	健康長寿課
				関係課	市民課、子育て支援課
施策の目的	すべての市民が安心して健やかに暮らしていくために、特定健診やがん検診、母子健診などの受診を促進するとともに、各種相談体制の充実や、救急医療の強化、かかりつけ医制度の奨励・普及などの取組を進める。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
特定健診受診率	%	32.2	33.7	34.4			40.0
各種がん検診受診率	%	30.2	38.0	38.0			40.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

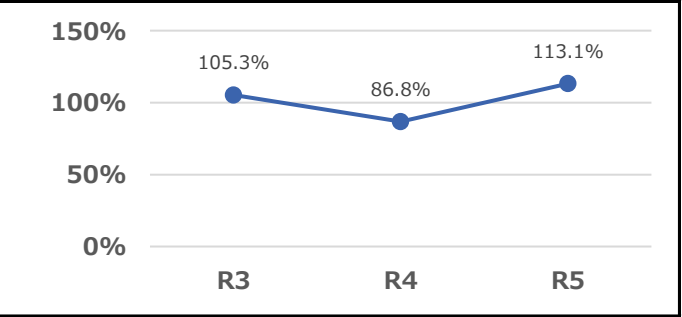
各種健診や予防接種事業は、関係機関と連携を図りながら、3課で取り組んでいる。

特定健診については、徐々に受診率は上昇している。特定健診未受診者への通知や電話などによる受診勧奨に加え、健康結果説明会を開催し、継続受診を呼び掛けるなどの啓発活動が徐々に結果に結びついてきたものと思われる。

がん検診については、受診率は横ばいで推移している。土日に受診可能な医療機関を周知したり、インターネットでの検診の申込ができる仕組みづくりなど、受診者の利便性の向上に引き続き取り組んでいく。

幼児健診受診率は高く、未受診者のフォローも個別に行い全数把握をしている。令和6年度からは「市こども家庭センター」を設置し、妊娠期から医療機関との連携を強化し、母子保健の充実を図る。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

引き続き健診受診率の向上に向けて啓発に努められたい。
健康づくり施策においてもデジタルの活用を検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

健診の受診について、受診料の見直しや利用しやすい申込方法の検討など、受診率向上に向けて工夫して取り組まれない。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	市民健診の推進と保健指導	218	特定健康診査受診率	↑	%	実績	32.2	33.7	34.4	40.0	市民課、健康長寿課	
						達成率	80.5%	84.3%	86.0%			
2	予防接種の推進	91,92	こどもの定期予防接種の平均接種率(子宮頸がんワクチンは除く)	↑	%	実績	98.9	89.7	97.8	100.0	子育て支援課、健康長寿課	65歳以上対象：インフルエンザ52.3%、肺炎球菌21.5%
						達成率	98.9%	89.7%	97.8%			
3	歯科保健指導の充実	105	集団歯科健診受診者	↑	人	実績	20.0	30.0	32.0	60.0	子育て支援課、健康長寿課	
						達成率	33.3%	50.0%	53.3%			
4	感染症予防対策の充実	106	広報媒体のマニュアル化	↑	媒体	実績	0.0	3.0	3.0	3.0	健康長寿課	
						達成率	0.0%	100.0%	100.0%			
5	新しい生活様式の啓発・普及	—	広報、Facebook、ホームページ等で周知	→	件	実績	0.0	3.0	0.0	5.0	健康長寿課	
						達成率	-	-	-			
6	ワクチン接種体制の構築	106	初回接種（2回目）ワクチン接種率	↑	%	実績	89.7	84.0	78.4	90.0	健康長寿課	
						達成率	99.7%	93.3%	87.1%			
7	母子健康診査と指導の充実	92	幼児健診（1歳6か月児健診、3歳児健診）受診率	↑	%	実績	98.5	99.7	98.4	100.0	子育て支援課	産婦人科・小児科オンライン相談開始 R5.11月～トライアル
						達成率	98.5%	99.7%	98.4%			
8	救急医療体制の整備・充実	—	嶺北救急搬送患者に対する市の患者割合	→	%	実績	1.3	2.9	5.0	2.0	健康長寿課	年単位での集計結果
						達成率	-	-	-			
9	かかりつけ医の推奨	—	地域医療支援病院紹介率（平均値）	↑	%	実績	69.8	69.8	年度末	65.0	健康長寿課	
						達成率	107.4%	107.4%	-			
10	保健センター機能の充実	—	保健センター利用件数	↑	件	実績	226.0	171.0	165.0	400.0	健康長寿課	
						達成率	56.5%	42.8%	41.3%			
11	総合的な支援体制の強化	106	あわら市における人口10万人当たりの自殺者数	↓	人	実績	3.6	7.3	3.7	7.0	健康長寿課	
						達成率	194.4%	95.9%	189.2%			
12	ライフステージ別の対策の充実	106	あわら市における人口10万人当たりの自殺者数	↓	人	実績	3.6	7.3	3.7	7.0	健康長寿課	
						達成率	194.4%	95.9%	189.2%			
13	ハイリスク者への支援強化	106	あわら市における人口10万人当たりの自殺者数	↓	人	実績	3.6	7.3	3.7	7.0	健康長寿課	
						達成率	194.4%	95.9%	189.2%			
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 6

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	健康づくり活動の実践	施策担当課	健康長寿課
				関係課	
施策の目的	伝承料理をはじめとする「食」やウォーキングなどの「運動」に着目した健康づくり事業を展開し、市民一人一人が健康に関心を深め、自分の健康は自分で守るという意識を高め実践していけるよう推進する。				

■ 施策のKPI

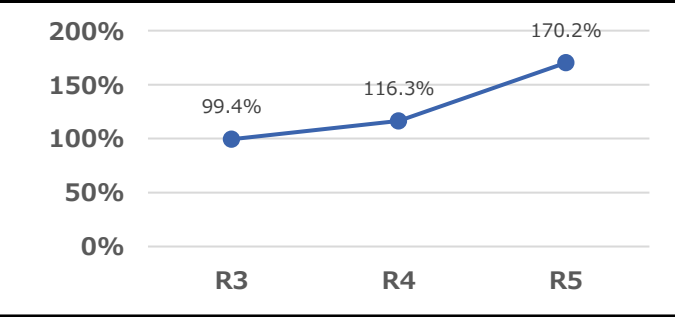
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	51.1	49.0	50.2			60.0
朝食を食べない中学生の割合（↓）	%	2.1	1.3	2.0			0.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

食育推進に関する事業は大幅に増加し、試食や調理実習を通して食に関する知識の普及を行うことができた。また、ウォーキングイベントを実施し好評であった。

令和6年度はウォーキングイベントに加えて、自らが設定した目標歩数の達成者に対して地域通貨を付与する事業を実施する。来年度以降は健康づくりプロジェクトとして、健康健康アプリの導入や健康づくりイベントを開催予定である。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

健康づくりにおいては、家の外に出ることが大切であり、外出が億劫な高齢者の方に向けて、乗合タクシーや地域通貨で外出を促すような施策を検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

健康づくりについて、県の事業とも連携して、継続して取り組まれない。ウォーキングイベントなど、市内の施設等を活用した実施を検討されたい。

（今年度）

健康づくりに関して、ウォーキングアプリの導入など活動へのきっかけづくりの創出にも取り組まれない。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	健康に対する意識の醸成	－	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	↑	%	実績	51.1	49.0	50.2	60.0	健康長寿課	
						達成率	85.2%	81.7%	83.7%			
2	生活習慣病の予防	－	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の該当率	↓	%	実績	34.4	34.1	33.4	25.0	健康長寿課	
						達成率	72.7%	73.3%	74.9%			
3	食育推進計画の推進	－	朝食欠食児童生徒数割合	↓	%	実績	1.3	1.0	0.6	3.0	健康長寿課	
						達成率	230.8%	300.0%	500.0%			
4	健全な食生活の実践	104	伝承料理事業参加者数	↑	人	実績	90.0	102.0	223.0	1,000.0	健康長寿課	
						達成率	9.0%	10.2%	22.3%			
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 7

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	地域福祉の推進と災害支援	施策担当課	福祉課
				関係課	総務課、健康長寿課
施策の目的	民生委員・児童委員やボランティア団体、社会福祉協議会などと連携しながら地域福祉の充実を図るとともに、災害ボランティアの派遣と受入れのマニュアル化など、大規模災害の発生に備えたまちづくりを進める。				

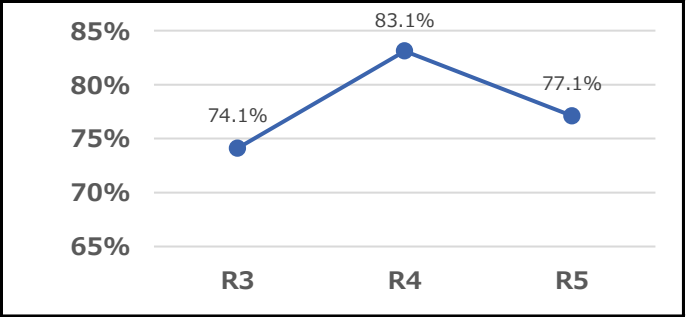
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

民生委員・児童委員の活動については、コロナウイルス感染症の流行以降、地区の役員や福祉推進員と協力しながら地域の見守り活動を強化してきた。また、委員自身の見識を深めるため、部会活動を中心とした研修を通して相談技能を深めてきた。研修で得たスキルアップを活かしながら、引き続き支援を必要としている人たちを行政区や福祉推進員とさらに連携し、地域における互助意識の高揚を図っていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

10年後、20年後の民生委員・児童委員の確保に向けた対策を今から考えていくことが大事である。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

民生委員の担い手が不足することが想定されるため、各地区の状況を把握し、計画的に確保対策を進められたい。

（今年度）

民生委員等に関して、今後ますます人材確保が難しくなると思われるので、長期的に継続できるように、現行の仕組みの見直しを含めて今後の方針を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	地域福祉活動支援事業	77	高齢者や身体に障害のある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	↑	%	実績	29.5	33.3	31.6	35.0	福祉課	
						達成率	84.3%	95.1%	90.3%			
2	民生委員・児童委員との連携・支援	77	民生委員・児童委員の活動件数	↑	件	実績	5,628.0	6,480.0	7,074.0	8,200.0	福祉課	
						達成率	68.6%	79.0%	86.3%			
3	災害ボランティア活動の充実	－	ボランティアの育成	↑	人	実績	1,286.0	1,424.0	1,116.0	1,100.0	福祉課	
						達成率	116.9%	129.5%	101.5%			
4	災害被災者の支援	－	災害時要援護者台帳への登載対象障害者登載率	↑	%	実績	13.3	14.4	15.2	50.0	総務課、福祉課、健康長寿課	
						達成率	26.6%	28.8%	30.4%			
5	戦没者の追悼と援護事務の充実	－	戦没者追悼式の出席率	→	%	実績	13.0	14.2	15.5	40.0	福祉課	
						達成率	-	-	-			
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 8

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	人権の尊重	施策担当課	市民協働課
				関係課	福祉課
施策の目的	子どもも高齢者も、男性も女性も、障害のある人もない人も、日本人も外国人も、全ての人が相手の人権を尊重し、ともに生き、支えあう社会の実現を目指す。				

■ 施策のKPI

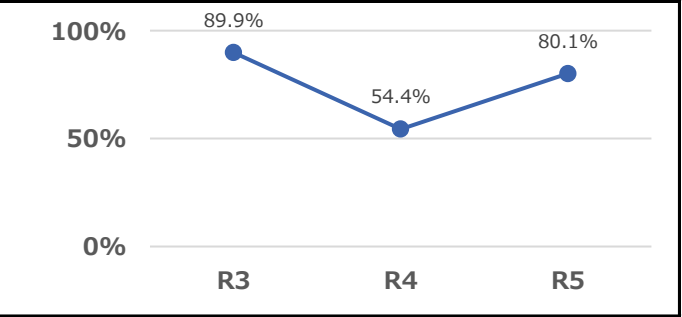
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
各種審議会委員に占める女性委員の割合	%	29.5	32.7	32.2			40.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

各審議会委員に占める女性委員の割合は、対前年比で0.5ポイント減の32.2%となった。女性委員の登用が0の審議会等があるなど、団体によって男女比に偏りがあることから、各団体に対して幅広く女性登用を呼びかけていく必要がある。また、毎年実施している取組みの一つとして、市内の企業を訪問して、職場での男女共同参画の状況や企業の特徴ある取組みを把握するほか、社員の皆さんに家庭での育児や家事の分担、仕事との両立などについて話を伺い、それを広報あわらを通して広く紹介している。令和5年度は、株式会社SHINDOと株式会社ドラフトを紹介した。今後も、男女共同参画の普及・啓発活動を継続しながら、より多くの市民や企業の理解が深まるよう促していくとともに、女性が活躍しやすい環境づくりを推進する。

さらに、令和5年6月1日に導入した「あわら市パートナーシップ宣誓制度」では、制度の啓発と性の多様性の理解促進に努めている。（令和5年度申請件数：0件）引き続き、すべての人が自分らしく生きることができる「人権尊重の社会」の実現を推進する。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

継続して女性登用の推進を図るとともに、若い世代には男女共同という考え方が定着しつつあるので、子育て支援という観点からも男性の育休取得の推進を図られたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

家庭や仕事を両立している女性に対する会議等の調整は課題である。

（今年度）

女性が悩みを相談しやすく、暮らしやすいまちがどのようなものかを考えながら、女性のニーズを把握し、総合的な視点で施策を検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	人権教育の推進	77	相談所開設回数	↑	回	実績	12.0	0.0	23.0	23.0	福祉課	
						達成率	52.2%	0.0%	100.0%			
2	男女共生社会の推進	61	「感謝状」作品応募数	↑	点	実績	1,169.0	492.0	176.0	1,000.0	市民協働課	学生の提出が義務ではなくなり、選択制になったことに起因
						達成率	116.9%	49.2%	17.6%			
3	男女平等意識の啓発	61	男女共同参画つどいの参加人数	↑	人	実績	181.0	205.0	221.0	180.0	市民協働課	
						達成率	100.6%	113.9%	122.8%			
4	女性に対するあらゆる暴力の根絶	61	相談窓口及び電話による相談の件数	→	件	実績	1.0	1.0	1.0	5.0	市民協働課	
						達成率	-	-	-			
5	働きやすい環境づくりの推進	61	研修会参加者数	→	人	実績	165.0	123.0	163.0	150.0	市民協働課	
						達成率	-	-	-			
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	高齢者福祉と介護保険の充実	施策担当課	健康長寿課
				関係課	
施策の目的	介護保険サービスや高齢者に対する各種福祉サービスの充実を図るとともに、元気な高齢者に対しては意欲的に社会活動に参加できる仕組みづくりを積極的に進め、高齢者が生涯安心して暮らせるよう、医療・介護・介護予防のほか、住まい・生活支援サービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムの構築と充実した介護保険制度の運営を行う。				

■ 施策のKPI

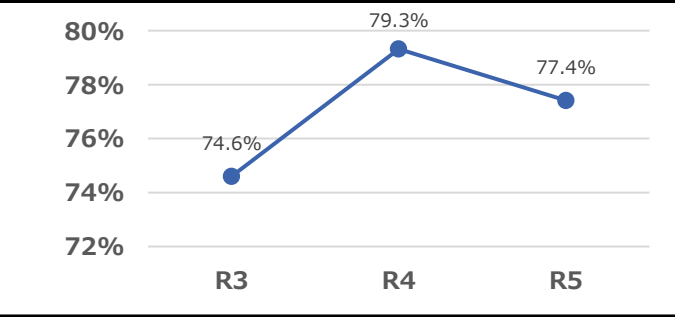
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
高齢者や障がいのある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	29.5	33.3	31.6			35.0
総人口に占める要支援および要介護認定者の割合（↓）	%	5.7	5.8	5.9			6.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

総人口に占める要支援および要介護認定者の割合は、微増傾向にあるが、これは、認定者数自体は大きく変わらないものの、それ以上に、総人口の減少が大きいためと考えられる。また、総人口の減少に起因して上昇しているのが高齢化率（R5 34.93%）であるが、高齢者数は、減少傾向にあり、少子高齢化が進展している。

このような中において、高齢者が生涯を通して、生きがいや楽しみを持って暮らせる「支え合い・助け合い」のまちを目指し、各種施策を推進していく。高齢者が気軽に通える、通いの場などの居場所づくりをはじめ、元気高齢者の社会参加を推進する一方で、フレイル予防や認知症予防など、高齢者の健康づくりと介護予防を一体的に実施するなど、地域包括ケアシステムのより一層の深化・推進を図っていく。また、高齢者の生活の安心のためには、「地域での見守り・支えあう体制」の強化が重要となるため、関係機関や民間企業と連携し、地域ネットワークの充実に努める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

誰一人取り残さないまちづくりとして、単身高齢者の世帯の見守り体制を強化するとともに、そのような制度・取組のPRに取り組まいたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

高齢者ならではの不便さがあると思われるため、そういった方にも暮らしやすいまちづくりを意識して、高齢者を総合的に支援するという視点で、施策に取り組まいたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	高齢者福祉計画の推進	－	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	↑	%	実績	29.5	33.3	31.6	35.0	健康長寿課	
						達成率	84.3%	95.1%	90.3%			
2	高齢者の生きがいと健康づくりの推進	103	老人クラブ加入率	↑	%	実績	30.2	29.0	27.3	50.0	健康長寿課	
						達成率	60.4%	58.0%	54.6%			
3	金津雲雀ヶ丘寮の運営	103	月平均の稼働率	↑	%	実績	93.9	96.1	82.4	100.0	健康長寿課	
						達成率	93.9%	96.1%	82.4%			
4	養護老人ホーム入所措置事業の適正な運営	97	月平均の入所者数	→	人	実績	69.0	65.0	57.0	75.0	健康長寿課	
						達成率	-	-	-			
5	老人センターの管理運営	103	施設 延利用者数	→	人	実績	2,432.0	2,622.0	2,922.0	8,000.0	健康長寿課	
						達成率	-	-	-			
6	在宅福祉の充実	97	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	↑	%	実績	29.5	33.3	31.6	35.5	健康長寿課	
						達成率	83.1%	93.8%	89.0%			
7	介護保険制度の適正な運営	98	介護保険料収納率（普通徴収分）	↑	%	実績	87.5	90.0	90.3	90.0	健康長寿課	
						達成率	97.2%	100.0%	100.3%			
8	地域包括ケアシステムの充実と運営	100,101	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	↑	%	実績	29.5	33.3	31.6	35.5	健康長寿課	
						達成率	83.1%	93.8%	89.0%			
9	介護予防事業の推進	98	新規要支援認定者率	↓	%	実績	1.6	1.9	1.7	1.3	健康長寿課	
						達成率	81.3%	68.4%	76.5%			
10	フレイル予防事業の充実	98,99	フレイルチェック等参加人数（延人数）	↑	人	実績	371.0	418.0	531.0	400.0	健康長寿課	
						達成率	92.8%	104.5%	132.8%			
11	認知症対策の推進	101,102	安心生活ネットワーク事業事前登録者数	↑	人	実績	35.0	39.0	24.0	50.0	健康長寿課	
						達成率	70.0%	78.0%	48.0%			
12	介護サービス相談員制度の充実	102	介護サービス相談員の派遣回数	↑	回	実績	0.0	13.0	27.0	240.0	健康長寿課	
						達成率	0.0%	5.4%	11.3%			
13	介護者への支援	102	家族介護者交流事業参加者数	→	人	実績	67.0	89.0	90.0	130.0	健康長寿課	
						達成率	-	-	-			
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 10

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	障害者福祉の充実	施策担当課	福祉課
				関係課	
施策の目的	地域で自立した生活を送ることができるように、障害を持つ人のニーズに応じた相談体制の充実や福祉サービス、専門的職員の配置、就労の場の確保など地域でいきいきと生活できる総合的な支援を行う。				

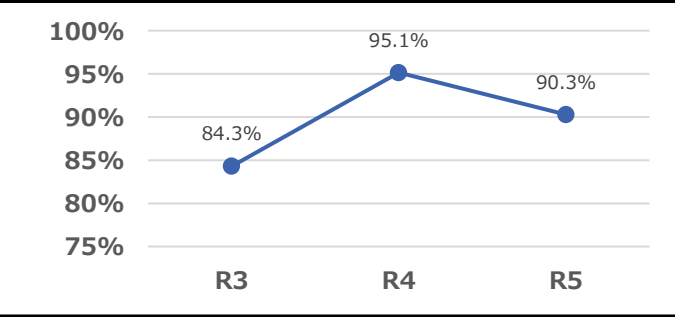
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
高齢者や身体に障害のある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	29.5	33.3	31.6			35.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

障がい者の日常生活に必要な支援を各関係機関と連携して行い、必要な人に必要な支援が届くよう、相談体制の充実に努める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

令和5年度から開設した福祉まると相談所を適切に運用し、相談支援体制の充実に努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

障害者が暮らしやすいまちづくりについて、些細なことでも構わないので、検討されたい。
引き続き、福祉まると相談所による相談支援の強化を図られたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	障害者福祉計画の推進	79	高齢者や障害のある人が生活しやすいま ちだと考える市民の割合	↑	%	実績 達成率	29.5 84.3%	33.3 95.1%	31.6 90.3%	35.0	福祉課	
2	障害者福祉サービスと見守り体 制の充実	80	日常生活用具の支給	→	人	実績 達成率	725.0 -	749.0 -	815.0 -	545.0	福祉課	
3	就労や社会参加の支援	81	地域活動支援センターの利用	→	件	実績 達成率	3,380.0 -	3,502.0 -	3,424.0 -	6,000.0	福祉課	
4	相談体制の充実	81	委託相談支援事業所における相談件数	→	件	実績 達成率	6,670.0 -	5,831.0 -	5,720.0 -	6,000.0	福祉課	
5	意思疎通支援および差別解消 意識の向上	80	意思疎通支援者派遣	→	件	実績 達成率	24.0 -	12.0 -	22.0 -	25.0	福祉課	
6	障がい者虐待の未然防止・早 期発見	82	障がい者虐待に関する相談、通報件数	→	件	実績 達成率	3.0 -	4.0 -	9.0 -	5.0	福祉課	
7	権利擁護体制の充実	80	市長申立て件数	→	件	実績 達成率	0.0 -	1.0 -	2.0 -	2.0	福祉課	
8						実績 達成率						
9						実績 達成率						
10						実績 達成率						
11						実績 達成率						
12						実績 達成率						
13						実績 達成率						
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 11

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	児童福祉の充実	施策担当課	子育て支援課
				関係課	
施策の目的	幼児教育の推進による就学前教育と保育サービスの充実を図るとともに、子育て世代包括支援センター及び子育て支援センターを核とした各種子育て支援策の展開など子育て環境の整備と充実を推進し、全ての子どもたちが健やかに成長することができるまちづくりを進める。				

■ 施策のKPI

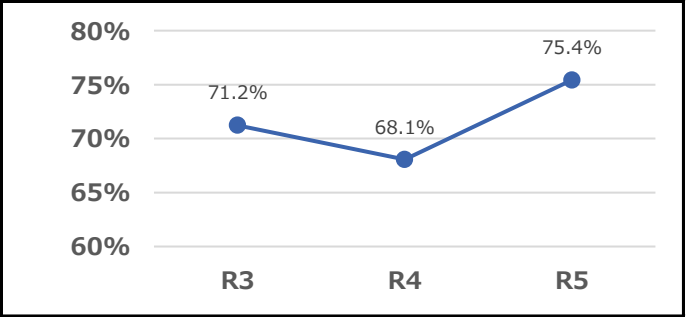
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
妊娠期からの相談や経済的支援などの子育て環境が充実していると考える市民の割合	%	35.1	34.9	38.7			65.0
こども園における幼児教育が充実していると考える市民の割合	%	47.7	48.2	50.5			65.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

あわらっこ出産子育て応援事業（給付金10万円）に加え、令和5年度は、あわらっこファーストバースデー祝い金支給事業（満1歳時に3万円）を開始し経済的支援とともに、アンケートや面接等による相談など、妊娠期から切れない支援を行ってきた。また、子育て関連サービスをまとめた「あわらっこ子育て応援ガイド」を作成し、市民への周知を図っている。さらに、11月からは24時間オンラインで産婦人科医や助産師等に相談できるサービスの運用や、ひとり親家庭へ習い事費用の助成、子どもクラブのICT導入など子育てサービスの充実を図ってきた。これら総合的なことが推移上昇の要因と考える。

令和6年度は子育て支援課に「市こども家庭センター」の設置をし、支援を要する家庭への支援を強化するほか、児童手当や児童扶養手当の拡充やこども園料の無償化の拡充等を行っていく。また、令和8年度に完成目標である全天候型子どもの遊び場の整備等についても、継続して推進していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

制度上の子育て支援が年々充実している中で市民アンケートの数値が下がった要因を分析されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

外国人世帯の子育て支援、サポート体制の充実についても検討されたい。

（今年度）

子育て支援ガイド等により、子育て支援施策の全体像の見える化を図られたい。
放課後子どもクラブについても、人員が不足する中で継続していく施策を検討されたい。

（今年度）

子育て施策の周知に関して、市民に十分行き届いていないと思われるため、情報発信の取組について検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	子育て世代包括支援センター事業の充実	92,93	産後1ヶ月程度、指導やケアが十分に受けられたと感じる者の割合	↑	%	実績 達成率	90.1 94.8%	88.2 92.8%	87.2 91.8%	95.0	子育て支援課	
2	子育て支援センターの運営と充実	89,90	センター延べ利用者数	→	組	実績 達成率	5,224.0 -	4,494.0 -	4,605.0 -	7,300.0	子育て支援課	
3	認定こども園における保育・教育サービスの充実	87	認定こども園における幼児教育が充実していると考ええる市民の割合	↑	%	実績 達成率	47.7 79.5%	48.2 80.3%	50.5 84.2%	60.0	子育て支援課	
4	私立認定こども園の支援	87	私立認定こども園定員充足率	→	%	実績 達成率	107.4 -	105.7 -	104.0 -	100.0	子育て支援課	
5	放課後子どもクラブの運営	91	放課後子どもクラブの定員充足率	→	%	実績 達成率	99.0 -	101.4 -	96.0 -	100.0	子育て支援課	
6	ひとり親家庭の支援	94,95	母子父子自立支援員への相談件数	↑	件	実績 達成率	239.0 59.8%	169.0 42.3%	170.0 42.5%	400.0	子育て支援課	
7	支援の必要な児童などの早期発見と支援	95,96	要対協進行管理件数のうち終結件数の割合	↑	%	実績 達成率	16.2 64.8%	21.2 84.8%	16.4 65.6%	25.0	子育て支援課	
8	地域や家庭における子育ての支援	89,90	1回当たりの参加人数(子育て支援センター行事への年参加人数/年実施回数)	↑	人	実績 達成率	14.0 70.0%	10.0 50.0%	20.8 104.0%	20.0	子育て支援課	
9	あわらっこ子育て支援の充実	92	妊娠期からの相談や経済的支援などの子育て環境が充実していると考ええる市民の割合	↑	%	実績 達成率	35.1 58.5%	34.9 58.2%	38.7 64.5%	60.0	子育て支援課	
10						実績 達成率						
11						実績 達成率						
12						実績 達成率						
13						実績 達成率						
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 12

施策の分野	action2（健康）	基本施策名	社会保障制度の充実	施策担当課	市民課
				関係課	税務課、福祉課
施策の目的	制度や社会情勢の変化に的確に対応しながら、国民健康保険制度や後期高齢者医療制度、国民年金制度などの運営を行うとともに、生活困窮者に対する支援を行い、各種社会制度の適正な運営を図る。				

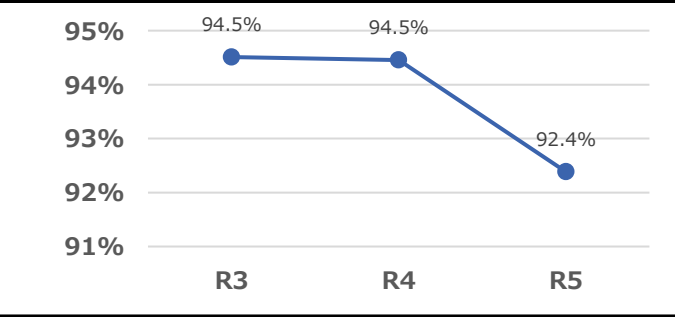
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
1人当たり国民健康保険医療費（↓）	円	457,679.0	460,639.0	490,794.0			400,000.0
国民健康保険税の収納率	%	96.6	96.9	96.6			100.0
生活保護被保護世帯数（↓）	世帯	110.0	109.0	115.0			108.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

国民健康保険加入者の高齢化により1人当たりの医療費は年々増加傾向となっている。
今後も医療の高度化も伴い増加傾向が続くことが予想されるため、引き続き後発医薬品の普及啓発を行うとともに、疾病の早期発見・早期治療を推奨する。
また、保険税の収納については、引き続き公平かつ適正な賦課・徴収、不納欠損処理を行い、健全な財政を目指す。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

引き続き1人当たり医療費の抑制のため、不要な受診を抑える仕組みを検討するとともに、ジェネリック医薬品の普及啓発に努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

医療費の増加を防ぐため、不要な受診を呼びかけるとともに、救急車の不要な利用を自重するよう周知されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	国民健康保険事業の運営	216	1人当たり国民健康保険医療費	↓	千円	実績	458.0	461.0	491.0	400.0	市民課	
						達成率	87.3%	86.8%	81.5%			
2	国民健康保険税の適正な賦課と徴収	35	現年度分収納率（国保分）	↑	%	実績	96.6	96.9	96.6	100.0	税務課	
						達成率	96.6%	96.9%	96.6%			
3	疾病予防事業の実施	218	人間ドック受診者数	→	人	実績	230.0	219.0	214.0	220.0	市民課	
						達成率	-	-	-			
4	後期高齢者医療制度の運営	219	保険料収納率（普通徴収）	↑	%	実績	98.6	98.7	98.1	99.0	市民課	
						達成率	99.6%	99.7%	99.1%			
5	国民年金啓発活動の推進	68	相談台帳の件数	→	件	実績	2,312.0	2,242.0	2,193.0	3,000.0	市民課	
						達成率	-	-	-			
6	生活困窮者への支援	83	生活保護費保護世帯数	→	世帯	実績	110.0	109.0	115.0	110.0	福祉課	
						達成率	-	-	-			
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 13

施策の分野	action3（教育）	基本施策名	学校教育の充実	施策担当課	教育総務課
				関係課	
施策の目的	あわら市教育に関する大綱の「ふるさとを愛し、一人一人が夢や希望を持ち個性が輝く教育」を基本理念とし、ふるさと愛を高め、子どもたちに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく身に付けさせる「総合的な学力」を育成する。				

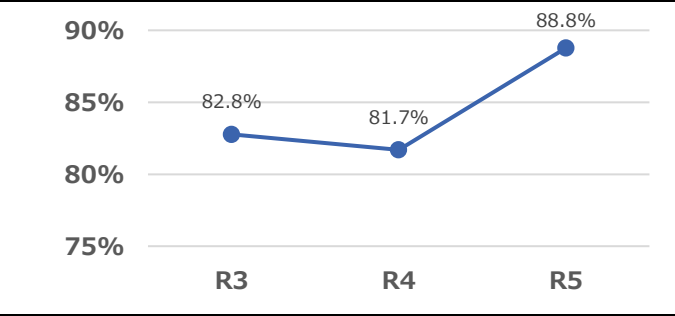
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると考える市民の割合	%	48.5	49.4	51.4			60.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

・学習環境の整備では、県教職員に加え、教科補充のための講師や個別の学習指導を充実させるための学習指導員等を市費採用で配置するなど、個々の児童生徒が必要とする支援の実態に合わせたきめ細やかな措置を行っており、確かな学力の育成と教職員の負担軽減に取り組んでいる。・学校に整備されたICT機器のさらなる活用を図るため、Wi-Fi環境のない家庭へモバイルルータを貸し出し、全家庭でタブレット端末の持ち帰り学習ができる環境を整備するほか、令和4年度から順次、児童生徒の机・椅子の老朽化に合わせ、タブレット学習に適したワンプライス大きめの机に入れ替えるなど教育環境を整備している。・不登校傾向にある児童生徒の学校復帰を支援するため、適応指導教室の開室と適応指導教室学習支援員の配置により、様々な支援を行っている。引き続き、学校以外の居場所づくりやスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの積極的な活用等により、児童生徒の心理的負担を軽減できるよう取り組んでいきたい。・ふるさと教育として令和4年度から実施している「あわらのたから展」では、児童があわらの魅力を表現するため図画や映像作品の制作に取り組んでいる。その過程であわら市の良さを再発見し、また多くの市民に鑑賞してもらうことで、市民に対するふるさとの魅力発信を図ることができた。今後も事業を継続し、ふるさと愛の育成に努めていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

学力基本調査の結果を見ても、本市の学校教育レベルは自慢できるものである。引き続き、教育環境の充実に努めるとともに、ふるさと教育、キャリア教育なども推進されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

不登校や引きこもりの児童生徒が増加傾向にあるが、支援策について検討されたい。
また、学校設備についても計画的に整備されたい。

（今年度）

学校施設の整備について、学校のインターネット環境の強化に関しても検討されたい。
不登校の子などの支援が必要な子の親への支援についても焦点を当てて施策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	確かな学力の育成	180	教科補充講師の加配数	↑	人	実績 達成率	3.0 100.0%	4.0 133.3%	6.0 200.0%	3.0	教育総務課	
2	豊かな心と健やかな身体の育成	－	朝食を毎日食べている児童生徒の割合	↑	%	実績 達成率	85.4 94.9%	87.7 97.4%	87.9 97.7%	90.0	教育総務課	全国学力調査
3	グローバル化に対応した教育の推進	183	学校の授業以外で英語を使う機会がある生徒の割合	↑	%	実績 達成率	82.0 205.0%	- -	34.8 87.0%	40.0	教育総務課	全国学力調査
4	ふるさと教育の充実	183	地域の行事に参加している小学生の割合	↑	%	実績 達成率	86.4 96.0%	76.9 85.4%	84.2 93.6%	90.0	教育総務課	全国学力調査
5	キャリア教育の充実	－	将来の夢や目標はもっているという児童の割合	↑	%	実績 達成率	87.6 97.3%	82.3 91.4%	89.0 98.9%	90.0	教育総務課	全国学力調査
6	特別支援教育の充実	180	指導教師一人当たりの特別支援学級在級児童生徒数	↓	人	実績 達成率	3.4 102.9%	2.2 156.4%	2.3 150.8%	3.5	教育総務課	
7	教育相談体制の充実	182	不登校児童率	↓	%	実績 達成率	1.0 20.0%	0.7 26.8%	1.1 18.2%	0.2	教育総務課	
8	外国人児童生徒に対する教育環境の整備	181	日本語が不自由な児童生徒に応じた支援員の配置	→	人	実績 達成率	- -	1.0 -	1.0 -	1.0	教育総務課	
9	学校給食の充実	184	食中毒及び異物混入並びに食物アレルギーに係る誤食等の事故件数	↓	件	実績 達成率	3.0 0.0%	1.0 0.0%	2.0 0.0%	0.0	教育総務課	
10	安全、安心な教育環境の整備	187	改修工事進捗率	↑	%	実績 達成率	28.0 28.0%	42.0 42.0%	42.0 42.0%	100.0	教育総務課	
11	ICT環境の整備	188	各小中学校のICT機器活用率	↑	%	実績 達成率	100.0 100.0%	100.0 100.0%	100.0 100.0%	100.0	教育総務課	
12	教育力や指導力の向上のための対策	181	ALT（JETﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）配置率	→	%	実績 達成率	100.0 -	100.0 -	100.0 -	100.0	教育総務課	
13	金津高等学校との連携	－	市内生徒の金津高校への進学割合	↑	%	実績 達成率	26.5 66.3%	33.6 84.1%	35.4 88.4%	40.0	教育総務課	
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 14

施策の分野	action3（教育）	基本施策名	青少年の健全育成	施策担当課	文化学習課
				関係課	スポーツ課
施策の目的	家庭や地域、学校が一体となって、放課後や休日などにおけるスポーツ活動や少年愛護センターの運営を通して、子どもたちが社会活動に参加できる仕組みづくりを進めるとともに、個性や長所を発揮できる機会を拡充するなどして、青少年の健全な育成を推進する。				

■ 施策のKPI

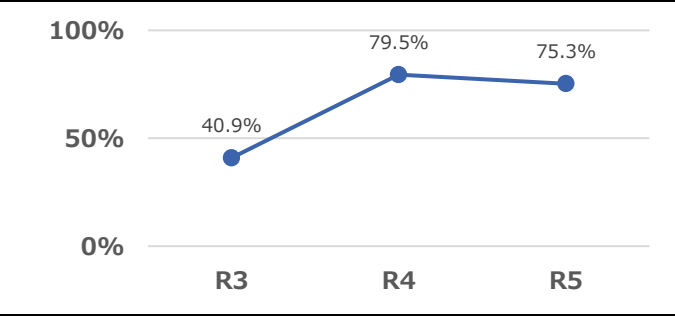
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
スポーツ少年団児童登録率	%	31.1	30.2	28.6			38.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

児童の数が平成20年と比べ約500人減少し、子どもの絶対数が減る中、スポーツ活動や習い事の多様化のほか、全国的な指導者によるハラスメント問題もスポーツ少年団の登録率減少の要因の一つと考えられる。

このような情勢において、スポーツ少年団の登録率を増加させるためには、子どもたちの健全育成を目的とした活動であることや資格を持った指導者のもと活動できることなどのスポーツ少年団活動の魅力を発信するとともに、指導者の資質向上のための研修会を定期的に実施し、ハラスメントのない安全安心なスポーツ活動の場を提供することが必要と考える。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

社会醸成や生活環境の変化に応じ、健全育成・非行防止に向けた指導を引き続き推進されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

引き続き、青少年の健全育成等に向けた指導に取り組まれない。
スポーツ少年団についても、習い事が多様化する中で登録数が低下するのは仕方ないものの、安全で質の高い指導に向けて取り組まれない。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	スポーツ少年団活動への支援	208	登録団員割合	↑	%	実績	31.1	30.2	28.6	38.0	スポーツ課	
						達成率	81.8%	79.5%	75.3%			
2	少年愛護センターの運営	190	愛護センターの補導件数の人口比率	↓	%	実績	1.0	0.0	0.0	0.0	文化学習課	
						達成率	0.0%	-	-			
3	成人式を通じた地元意識の醸成	190	成人式の出席率	→	%	実績	82.0	80.8	82.8	90.0	文化学習課	
						達成率	-	-	-			
4	子ども会への支援強化	190	子ども会育成連合会企画イベントの参加率	→	%	実績	8.0	16.5	18.2	50.0	文化学習課	
						達成率	-	-	-			
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 15

施策の分野	action3（教育）	基本施策名	生涯学習の推進	施策担当課	文化学習課
				関係課	
施策の目的	公民館の運営や各種講座の開催、図書館の整備と運営など生涯学習を推進するための体制を整備し、地域が一体となって生涯学習を推進できる仕組みづくりを進める。				

■ 施策のKPI

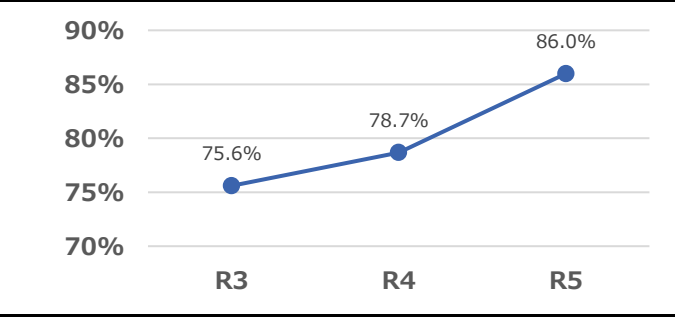
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
公民館講座受講者数	人	39,879.0	45,661.0	51,582.0			55,000.0
生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると考える市民の割合	%	34.7	33.5	36.6			45.0
図書館来館者数	人	54,020.0	54,995.0	57,991.0			70,000.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

各公民館においては、各種教室等の開催や自主クラブの利用状況は前年度を上回り、回復傾向を示している。要因として新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが５類に引き下げられたこともあると考えられるが、各公民館が実施している定期および単発講座の内容の見直しや申し込み方法の追加なども要因と考える。今後も利用者のニーズ把握に努めるとともに利用者にとってよりよい環境を提供できるようさまざまな工夫を図っていく。

図書館においては、金津図書館がIKOSSA開館10周年事業として、郷土歴史資料館と連携し、イベントやシールラリーなどを行い、多くの利用者が来館した。また、両館では北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた特集展示などを積極的に行ったことで利用者の増加に繋がったものの、来館者数は新型コロナウイルス感染症拡大前の約９割にとどまっている。今後はこども園での読み聞かせやブックスタート事業など図書館以外の場所での活動を引き続き行うほか、子育て世代に向けたPRの場として検診時にミニ図書館を行い、図書館を利用したことが無い新規利用者の開拓に努める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

アフターコロナで公民館・図書館の利用者数が上昇傾向であり、これを機に新たな利用者層を取り込むことも重要である。市民満足度の向上に向け、魅力的な生涯学習環境の構築・サービス向上に努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

より多くの市民に知ってもらえるよう、公民館講座等の情報発信の強化に取り組まれたい。

（今年度）

引き続き、図書館の新規利用者獲得に向けて取り組まれたい。
公民館講座等についても、幅広い層が受講できるよう内容を工夫して開催されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備	190～192	生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実しているとする市民の割合	↑	%	実績 達成率	34.7 77.1%	33.5 74.4%	36.6 81.3%	45.0	文化学習課	
2	公民館講座、市民大学講座の開催	190～199	各種講座の延受講者数	↑	人	実績 達成率	39,879.0 72.5%	45,661.0 83.0%	51,582.0 93.8%	55,000.0	文化学習課	
3	図書館機能の充実	195～198	来館者数（金津・芦原図書館）	↑	人	実績 達成率	54,020.0 77.2%	54,995.0 78.6%	57,991.0 82.8%	70,000.0	文化学習課	
4						実績 達成率						
5						実績 達成率						
6						実績 達成率						
7						実績 達成率						
8						実績 達成率						
9						実績 達成率						
10						実績 達成率						
11						実績 達成率						
12						実績 達成率						
13						実績 達成率						
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 16

施策の分野	action3（教育）	基本施策名	生涯スポーツの推進	施策担当課	スポーツ課
				関係課	
施策の目的	スポーツ施設の充実や指導者の育成を進めるとともに、スポーツ協会、各支部競技団体などと連携しながら生涯にわたりスポーツを楽しむことができる仕組みづくりを進める。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合	%	37.4	36.6	39.2			50.0
ニュースポーツ参加者総数	人	358.0	435.0	696.0			1,200.0

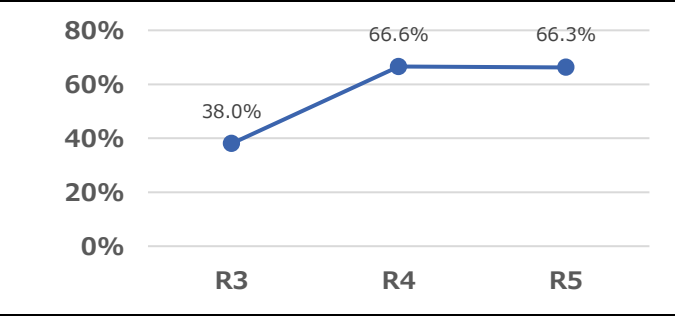
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

市民アンケートの結果、“手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合”は、令和4年度と比較し約7%増加している。この要因としては、コロナ禍が日常生活に戻るにつれ、スポーツに親しむ機会が増えたことにより、増加したものと考えられる。

また、同様にニュースポーツ参加者総数も60%増となっているが、コロナ禍前の令和元年度の936人と比較すると、75%の回復にとどまっている。

今後取り組む事項としては、イベントの開催により、スポーツに親しむ機会を創出、スポーツ施設の利便性の向上などが挙げられる。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

引き続き市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、情報発信の強化にも取り組まれない。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

引き続き、体育施設の利用者数が増えるよう取り組まれない。
また、カヌーなど市として重点的に推進していくスポーツの周知を強化されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	スポーツ協会との連携・支援	206	市民スポレク祭（市民スポーツ大会）参加人数	↑	人	実績	228.0	439.0	398.0	820.0	スポーツ課	
						達成率	27.8%	53.5%	48.5%			
2	スポーツ団体の育成・支援	208	支部主催事業及び競技団体主催事業参加者数割合	↑	%	実績	7.3	25.0	25.9	40.0	スポーツ課	
						達成率	18.3%	62.5%	64.8%			
3	指導者の育成とスポーツ活動の安全確保	208	スポーツ少年団認定指導員有資格者割合	↑	%	実績	82.7	92.7	97.3	100.0	スポーツ課	
						達成率	82.7%	92.7%	97.3%			
4	体育施設の充実と効率的な活用	207	体育施設利用者数	↑	人	実績	120,049.0	122,085.0	144,933.0	200,000.0	スポーツ課	
						達成率	60.0%	61.0%	72.5%			
5	地域資源を活用したスポーツ事業	206	カヌーのイベント・体験会の参加者数	↑	人	実績	327.0	337.0	325.0	500.0	スポーツ課	
						達成率	65.4%	67.4%	65.0%			
6	カヌー競技の普及と交流人口の拡大	206	あわらカップカヌーポロ大会市民参加チーム	↑	チーム	実績	0.0	33.0	34.0	50.0	スポーツ課	
						達成率	0.0%	66.0%	68.0%			
7	トップレベルのスポーツイベントの開催	－	トップレベルのスポーツイベントの開催数	↑	回	実績	2.0	4.0	3.0	4.0	スポーツ課	
						達成率	50.0%	100.0%	75.0%			
8	スポーツ情報の発信	－	Instagramフォロワー数	↑	人	実績	0.0	296.0	392.0	1,000.0	スポーツ課	
						達成率	0.0%	29.6%	39.2%			
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 17

施策の分野	action3（教育）	基本施策名	文化と芸術の振興	施策担当課	文化学習課
				関係課	
施策の目的	市内の文化財の調査・研究を進め、その保全と継承に努めるとともに、文化活動団体の育成・支援を通して伝統文化や芸能の振興を図る。また、金津創作の森を拠点とした芸術の振興・発展に努める。				

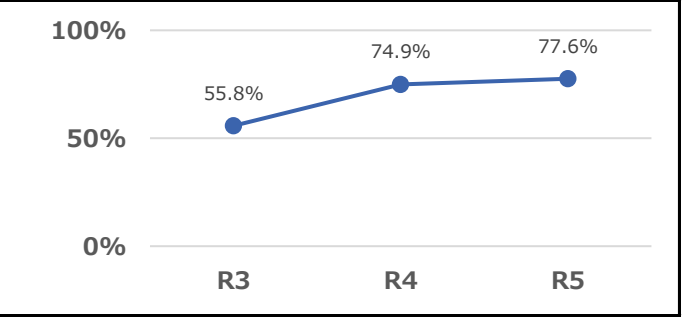
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
郷土歴史資料館入場者数	人	3,329.0	4,363.0	4,412.0			7,000.0
金津創作の森美術館入場者数	人	70,816.0	109,408.0	121,272.0			150,000.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

市内の文化財に対する保存と活用の基本方針となる文化財保存活用地域計画を、令和7年度の提出を目標に策定を開始した。
郷土歴史資料館の入場者は昨年度に比べ微増にとどまった。企画展の開催が1回だけだったので、集客が増えなかった。次年度以降は、魅力的な企画展の開催と、2回以上の開催に努める。また、桑野遺跡出土品（国指定重要文化財）を活用した体験教室を開催するなど、入館者を増につなげる。
文化財は、道の駅開業に伴い、登録有形文化財の移築があったので、件数が減少した。次年度以降、市内文化財の確認を進め、積極的な指定を進めていく。
金津創作の森美術館入場者数は、R4に比べR5は約1.1倍となった。アートコアで開催される企画展等のイベントが入場者数と直結するため、今後も魅力的なイベントを開催し、入場者数の増に努める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

新幹線開業を控える中、「ならでは」の体験を提供できる郷土歴史資料館は、より多くの方に来ていただくよう、高い目標値をもって取り組まれない。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

新幹線開業効果を最大限生かすため、貴重な文化財の認知度向上に努めるとともに、来訪者の属性調査などを細かな分析を行い、来訪者増に繋がりたい。

（今年度）

郷土歴史資料館や創作の森について、引き続き来場者数を伸ばせるよう取り組まれない。
来場者が観賞だけでなく、体験もできるよう検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	文化財保存活用計画の策定と推進	200	市文化財保存活用地域計画策定	↑	%	実績	10.0	15.0	33.0	100.0	文化学習課	策定の進捗率
						達成率	10.0%	15.0%	33.0%			
2	文化財の調査と保護・活用	200	指定（登録）文化財件数	↑	件	実績	78.0	80.0	77.0	75.0	文化学習課	
						達成率	104.0%	106.7%	102.7%			
3	郷土歴史資料館の管理運営	198,199	郷土歴史資料館の入場者数	↑	人	実績	3,329.0	4,363.0	4,412.0	7,000.0	文化学習課	
						達成率	47.6%	62.3%	63.0%			
4	文化振興事業の開催	193	来場者数	↑	人	実績	850.0	2,246.0	2,277.0	1,500.0	文化学習課	
						達成率	56.7%	149.7%	151.8%			
5	文化活動団体の育成・支援	193	文化協議会加入者数	↑	人	実績	417.0	403.0	381.0	500.0	文化学習課	
						達成率	83.4%	80.6%	76.2%			
6	伝統文化の継承と情報発信	198,199	郷土歴史資料館の入館者数	↑	人	実績	3,329.0	4,363.0	4,412.0	7,000.0	文化学習課	
						達成率	47.6%	62.3%	63.0%			
7	祭りや伝統的な風習の維持・継承	200	有形・無形民俗文化財、無形文化財の指定件数	↑	件	実績	2.0	2.0	2.0	4.0	文化学習課	
						達成率	50.0%	50.0%	50.0%			
8	金津創作の森の管理運営	202～205	施設利用者数	↑	人	実績	70,816.0	109,408.0	121,272.0	150,000.0	文化学習課	
						達成率	47.2%	72.9%	80.8%			
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	土地利用の適正化	施策担当課	建設課
				関係課	農林水産課
施策の目的	土地の用途に応じた計画的な土地利用を推進し、少子高齢化に対応した住環境づくりや商業の活性化、歴史や文化を生かしたまちづくりを進める。				

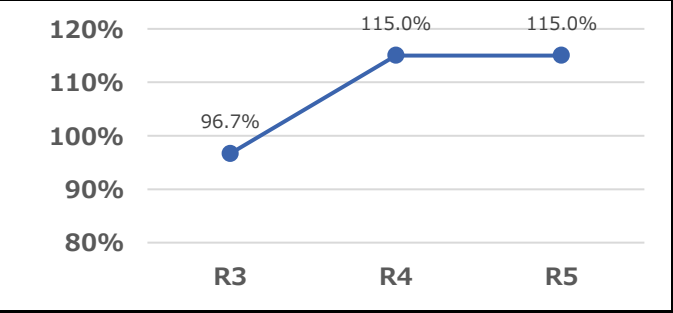
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

地域の自然、社会、経済的特性に配慮しつつ、市街地の整備と農地の保全等を図るための適正な土地利用を図る。また、適切な都市づくりのため、都市計画マスタープランの改定（R8）を進める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

次期都市計画マスタープランの改定に向け、作業を着実に進められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

次期都市計画マスタープランの改定に向け、作業を着実に進められたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	計画的な土地利用の推進	－	用途地域の変更	→	%	実績	0.0	0.0	0.0	8.0	建設課	
						達成率	-	-	-			
2	農業振興整備計画の推進	－	農用地面積	→	ha	実績	3,533.5	3,529.7	3,518.2	3,542.0	農林水産課	
						達成率	-	-	-			
3	地籍調査の推進	136	地籍調査実施済面積	↑	km ²	実績	5.8	6.9	6.9	6.0	農林水産課	
						達成率	96.7%	115.0%	115.0%			
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 19

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	道路交通網の整備	施策担当課	建設課
				関係課	政策広報課
施策の目的	国道や県道、市道などの種別又は特性に応じた道路の整備を進めながら、快適で機能的な交通ネットワークの構築を推進する。				

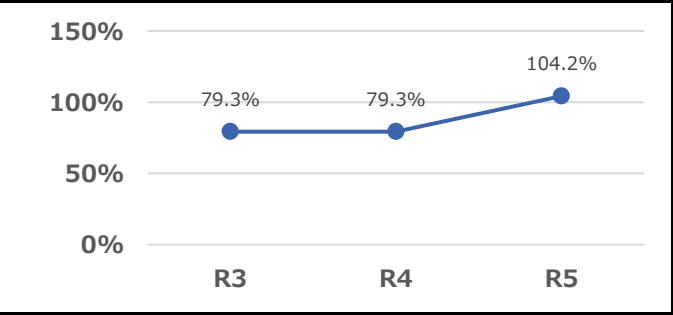
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
道路が効率的・効果的に整備されていると考えている市民の割合	%	38.1	38.3	33.1			50.0
都市計画道路の整備率	%	56.9	56.9	57.5			62.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

令和4年度から開始された国道8号金津道路（牛ノ谷～笹岡）、牛ノ谷道路（熊坂町～牛ノ谷）の公共用地先行取得事業の進捗を図るほか、国に対して早期完成に向けて引き続き要望を行う。
また、都市計画道路南中央線及び県道水口牛ノ谷線については、県に対して早期完成に向けて引き続き要望を行う。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

南中央線の早期整備に向けて県への要望活動を強化されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

消雪設備について、必要な場所を検討の上、今後も継続して整備されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	国道の整備促進	－	国道8号福井バイパスの進捗率	↑	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0	建設課	
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
2	県道の整備促進	－	県管理道路の改良率	↑	%	実績	93.1	93.1	93.1	95.0	建設課	
						達成率	98.0%	98.0%	98.0%			
3	市道・橋りょうの改良	－	市道の改良率	↑	%	実績	88.5	88.5	88.5	90.0	建設課	
						達成率	98.3%	98.3%	98.3%			
4	雪に強い道づくり	－	消雪設備の整備済延長	↑	m	実績	8,900.0	8,900.0	9,726.0	8,900.0	建設課	
						達成率	100.0%	100.0%	109.3%			
5	道の駅の整備と運営	53	「蓮如の里あわら」年間利用者数	↑	人／年	実績	0.0	0.0	415,558.0	360,000.0	政策広報課、建設課	
						達成率	0.0%	0.0%	115.4%			
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 20

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	新幹線開業に向けたまちづくり	施策担当課	建設課
				関係課	政策広報課、生活環境課、商工労働課、観光振興課
施策の目的	着工が認可された北陸新幹線金沢－敦賀間の事業促進に努めるとともに、2024年春の開業に向けた駅周辺整備など、ハード・ソフト両面における取り組みを進める。また、並行在来線の取り扱いについても、市の財政負担が過大とならない運営方法等を検討する。				

■ 施策のKPI

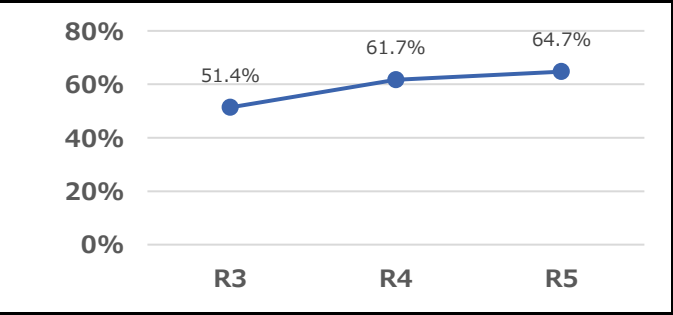
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

JR芦原温泉駅周辺整備の事業は、令和6年3月16日の北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業前に支障なく施設整備を完了することができた。引き続き開業効果を持続させるために、駅周辺の魅力向上に取り組んでいく。

ハピラインふくいの利用状況としましては、経営計画での1日あたり2万人の目標を上回る1日あたり約2.3万人の利用となった。今後の利用促進策として、あいの風とやま、I Rいしかわ、ハピラインふくいの北陸三県が連携した観光列車やイベント列車の運行や、えち鉄、福鉄、ハピラインふくいの県内3社と連携した利用促進や資機材の共同調達など、県や沿線市町と連携し検討していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

駅周辺の整備は一旦完了したものの、これがゴールではなくスタートだという意識をもち、駅周辺の魅力向上に取り組まれない。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

竹田川周辺整備に当たっては、観光サイドとの連携のもと「ちはやふる」等の人気コンテンツを上手く取り入れつつ、賑わいの創出に取り組まれない。

（今年度）

駅周辺整備について、周遊施設含めて再度検討し、引き続き魅力向上に取り組まれない。

（今年度）

北陸新幹線について、芦原温泉駅での利用が増えるような施策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	北陸新幹線の整備促進	176	北陸新幹線整備関連事業	↑	%	実績	47.6	85.6	100.0	100.0	建設課	
						達成率	47.6%	85.6%	100.0%			
2	芦原温泉駅周辺の整備	175,176	事業進捗率	↑	%	実績	61.4	96.4	100.0	100.0	建設課	
						達成率	61.4%	96.4%	100.0%			
3	並行在来線への対応	69	沿線市町調整会議の開催回数	↑	回	実績	4.0	3.0	2.0	10.0	生活環境課	
						達成率	40.0%	30.0%	20.0%			
4	新幹線開業後のまちづくり	－	本市の魅力度ランキング	↓	位	実績	371.0	415.0	386.0	200.0	政策広報課、商工労働課、観光振興課	
						達成率	53.9%	48.2%	51.8%			
5	駅周辺の新たな活性化策の検討	－	本市の魅力度ランキング	↓	位	実績	371.0	415.0	386.0	200.0	商工労働課、観光振興課	
						達成率	53.9%	48.2%	51.8%			
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	機能的なまちの整備と景観への配慮	施策担当課	建設課
				関係課	生活環境課
施策の目的	公園や住環境など、機能的な都市環境の整備と維持に努めるとともに、景観に配慮したまちづくりを進める。また、乗合タクシーの運行、公共交通機関の運行支援を通して、総合的な交通体系の構築に努める。				

■ 施策のKPI

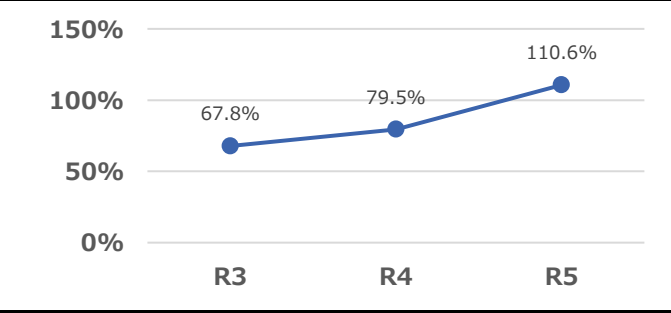
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
公共交通機関が効果的に運行されていると考える市民の割合	%	24.2	25.6	24.6			30.0
景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合	%	24.9	30.1	24.6			30.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

地域ごとの特色を活かし、区民が愛着を感じることができるまちなみとするためには、景観に関する区民の更なる意識の向上（景観協議会）と、行政による適切な誘導（違反広告物簡易除却、景観まちづくり推進事業補助金）が必要である。そのため、今後も景観行政団体として、市民や事業者とともに良好な景観創出のためのルールづくりの誘導・支援を行っていく。

また、乗合タクシーの運行について、予約電話の混雑解消や若年層の利用促進に向け、Web予約システム構築に取り組む。加えて、今後は、近隣市町との広域連携を、既存公共交通機関とのバランスを考えながら検討していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

市民の身近な移動手段として乗り合いタクシーの利便性を高めつつ、将来的に子どもの移動支援としても活用する方法を検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

まちづくりの景観に関して、観光ビジョンの考えに基づき、残す部分となくす部分を計画的に進められたい。

主要道路を中心にガードレールなどの付属施設を更新し、より良い景観となるよう検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	都市公園・緑地の良好な管理	171,172	管理団体による維持管理作業	→	回	実績	19.0	19.0	20.0	19.0	建設課	竹田川河川公園の追加
						達成率	-	-	-			
2	市営住宅の適正な管理	173	長寿命化整備率	↑	%	実績	94.1	100.0	100.0	100.0	建設課	
						達成率	94.1%	100.0%	100.0%			
3	快適な住環境の整備推進	174	木造住宅耐震診断実施件数	↑	件	実績	1.0	3.0	7.0	4.0	建設課	
						達成率	25.0%	75.0%	175.0%			
4	市営駐車場の整備と管理運営	71	駐車場利用台数（時間制）	↑	台	実績	23,668.0	80,233.0	126,698.0	72,000.0	生活環境課	
						達成率	32.9%	111.4%	176.0%			
5	西口立体駐車場の管理運営	71	駐車場利用台数	↑	台	実績	33,414.0	49,100.0	85,098.0	60,000.0	生活環境課	
						達成率	55.7%	81.8%	141.8%			
6	市営駐輪場の整備と管理運営	－	放置自転車撤去台数	↓	台	実績	27.0	24.0	20.0	30.0	生活環境課	
						達成率	111.1%	125.0%	150.0%			
7	景観計画の推進	－	景観に配慮したまち並み整備が行われて いると考える市民の割合	↑	%	実績	24.9	30.1	24.6	30.0	建設課	
						達成率	83.0%	100.3%	82.0%			
8	美しい景観づくりのための規制と 誘導	－	違反広告物簡易除却	↑	件	実績	0.0	0.0	0.0	2.0	建設課	
						達成率	0.0%	0.0%	0.0%			
9	市民・事業者との連携による景 観活動の推進	－	景観まちづくり協議会運営	↑	回	実績	3.0	2.0	3.0	2.0	建設課	総会1回、役員会2回
						達成率	150.0%	100.0%	150.0%			
10	デマンド方式による公共交通の 運行	68	乗合タクシーの登録者数	↑	人	実績	209.0	288.0	382.0	300.0	生活環境課	
						達成率	69.7%	96.0%	127.3%			
11	公共交通の利用促進	69	えちぜん鉄道あわら湯のまち駅、本荘駅、 番田駅の乗車数	↑	人	実績	99,157.0	108,934.0	112,214.0	95,000.0	生活環境課	
						達成率	104.4%	114.7%	118.1%			
12	広域公共交通ネットワークの形 成	－	ふくいMaaS協議会の開催回数	↑	回	実績	-	3.0	4.0	6.0	生活環境課	
						達成率	-	50.0%	66.7%			
13	自転車活用推進計画の推進	－	自転車の駅	↑	か所	実績	1.0	0.0	2.0	5.0	生活環境課	
						達成率	20.0%	0.0%	40.0%			
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 22

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	上水道事業の運営	施策担当課	上下水道課
				関係課	
施策の目的	水源地や配水池、給水施設の適正な維持管理に努め、安全でおいしい水の供給と事業の安定経営に努める。				

■ 施策のKPI

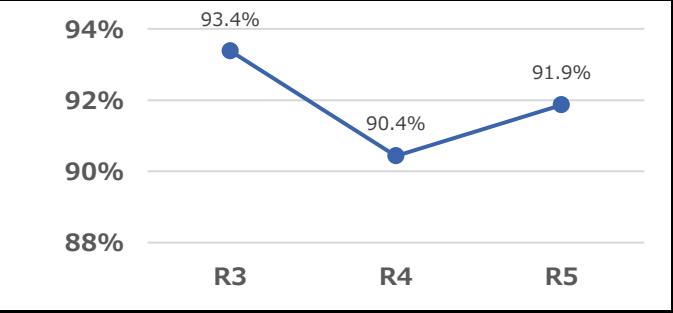
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
安全でおいしい水が供給されていると考える市民の割合	%	81.2	80.8	81.5			85.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

アンケートを回答した人の水のおいしさの感じ方や社会情勢等に左右される。今後も法に定められた水質基準を遵守しつつ、安心・安全な水の供給に取り組む。

また、昨今大規模地震が頻発していることから、水道施設の更新に併せて、県水受水場や配水場等の施設、基幹管路の耐震化を進める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

計画性をもって包括民営化に向けて取り組むとともに、県水責任数量の見直しについて、県に対する要請をより一層強化されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

健全な経営を実現している水道事業の事例を調査研究するとともに、包括民間委託の中でウォーターPPPについても検討されたい。

（今年度）

引き続き、包括民営化に向けて取り組むとともに、水道施設等の耐震化について検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	水道施設の維持管理と運営	227	給水原価	↓	円	実績	198.5	208.4	205.6	183.8	上下水道課	
						達成率	92.6%	88.2%	89.4%			
2	水道施設の計画的な更新	227	有収率	↑	%	実績	80.7	78.6	79.7	90.0	上下水道課	
						達成率	89.7%	87.3%	88.6%			
3	水道事業会計の健全化	228	営業収支比率	↑	%	実績	83.2	81.4	83.0	85.0	上下水道課	
						達成率	97.9%	95.8%	97.6%			
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	下水道事業の運営	施策担当課	上下水道課
				関係課	
施策の目的	計画的な公共下水道事業の推進と汚水処理施設の維持管理を図るとともに、受益者負担金や使用料の適正徴収による安定的な事業運営に努める。				

■ 施策のKPI

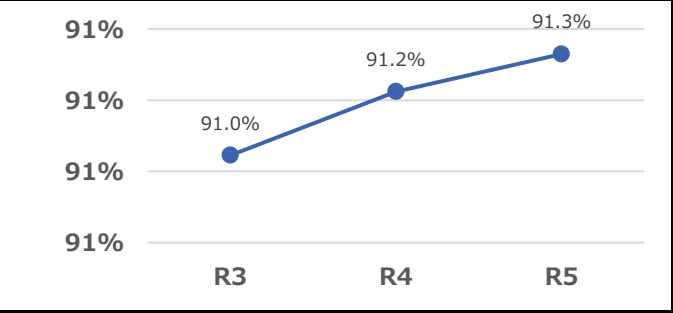
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
計画区域内公共下水道接続率	%	94.2	94.6	94.9			95.0
下水道使用料収納率	%	99.7	99.4	99.5			100.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

下水道接続率については、未接続世帯への接続啓発活動とともに、住宅等の新築、改築工事もあり、順調に下水道への接続が進んだ。今後は、瓜生地区を新規供用開始することから、対象世帯に対し、早期に接続するよう啓発活動を行う。

下水道使用料収納率については、個別訪問や徴収員の派遣により接触機会を増やすと共に、収入状況を調査した上で分納誓約を交わす等により収納率が向上となった。今後も引き続き、滞納処分の積極的な実施や接触頻度を増やし、未納額を減少させていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

引き続き、持続可能な施設の管理を進めるとともに、中長期的な視野に立った経営に努められたい。

また、下水道接続率の向上に向けた取組を推進するとともに、未整備区域の整備方針について、引き続き検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

引き続き、下水道接続率の向上に取り組むとともに、下水道施設等の耐震化について検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	公共下水道の維持管理と運営	230	下水道接続率	↑	%	実績	94.2	94.6	94.9	95.0	上下水道課	
						達成率	99.2%	99.6%	99.9%			
2	下水道の整備促進	230	下水道整備率	↑	%	実績	83.4	83.5	83.5	86.0	上下水道課	
						達成率	97.0%	97.1%	97.1%			
3	浸水被害の軽減	230	雨水渠整備率	↑	%	実績	23.1	23.1	23.1	30.0	上下水道課	
						達成率	77.0%	77.0%	77.0%			
4	浄化槽の整備促進	178	合併処理浄化槽設置事業補助金利用 件数	→	件	実績	0.0	0.0	1.0	3.0	上下水道課	
						達成率	-	-	-			
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 24

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	観光の振興	施策担当課	観光振興課
				関係課	
施策の目的	市民や事業者、関係団体、市などが連携して、広域観光や着地型観光、人材育成、情報発信などに取り組み、あわら市の基幹産業の一つである観光の振興を図る。				

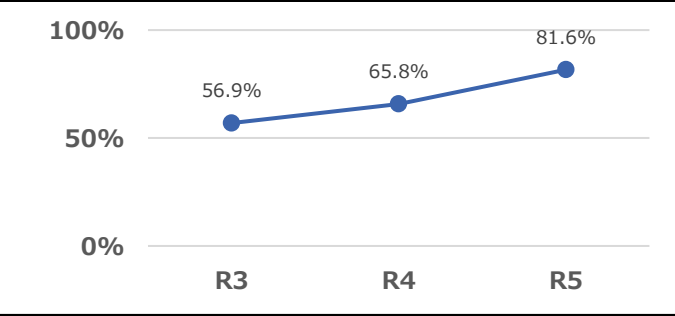
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
観光入込客数	人	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,900.0			2,200,000.0
宿泊観光客数	人	387,000.0	501,300.0	615,800.0			1,000,000.0
外国人宿泊客数	人	9.0	736.0	11,278.0			50,000.0
観光地としての魅力があるとする市民の割合	%	31.2	28.4	31.3			40.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

新型コロナウイルス感染症が収束したこと、また、芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」及び道の駅「蓮如の里あわら」がオープンしたことにより、観光入込客数等の増加につながった。
今後も北陸新幹線県内延伸の効果を持続できるよう、首都圏をはじめ、沿線地域に向けた観光プロモーションを継続しながら、観光誘客を推進する。また、インバウンドについても、福井県全体が全国的に遅れをとっていることから、県や越前加賀インバウンド推進機構との連携を一層強化し、広域エリアでの誘客を進めていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

新幹線開業を目前に控え、広域連携や市内観光資源の磨き上げなど、引き続き観光施策を着実に進められたい。
また、あわら温泉エリアを核とする観光まちづくりビジョンの策定に取り組まれたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

観光まちづくりビジョンが策定されたので、それに基づいた観光施策に取り組まれたい。
観賞だけでなく観光客の体験も重視しながら、インバウンド等の各観光施策に取り組まれたい。

（今年度）

市民全体で観光客を迎えるといった気運情勢を図ることができるような施策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	国際的な観光まちづくりの推進	154	観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,800.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	84.9%			
2	あわら温泉と観光資源の磨き上げ	154	観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,800.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	84.9%			
3	観光まちづくりを担う人材の育成	154	観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,800.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	84.9%			
4	ポストコロナを見据えた観光の推進	160	観光庁事業の参加事業者数	↑	事業者	実績	25.0	31.0	33.0	25.0	観光振興課	
						達成率	100.0%	124.0%	132.0%			
5	着地型観光・滞在型観光の推進	154	あわら温泉宿泊観光客数	↑	人	実績	387,000.0	501,300.0	615,800.0	1,000,000.0	観光振興課	
						達成率	38.7%	50.1%	61.6%			
6	戦略的な情報発信	153	あわらファンクラブ登録者数	↑	人	実績	2,700.0	3,143.0	4,020.0	4,000.0	観光振興課	
						達成率	67.5%	78.6%	100.5%			
7	インバウンド誘客の推進	157	外国人の宿泊者数	↑	人	実績	9.0	736.0	11,278.0	30,000.0	観光振興課	
						達成率	0.0%	2.5%	37.6%			
8	観光事業者等との連携強化	－	体験プログラムの実施事業者数	↑	団体	実績	44.0	44.0	35.0	40.0	観光振興課	
						達成率	110.0%	110.0%	87.5%			
9	広域観光の推進	154	観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,800.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	84.9%			
10	地域資源の活用	－	泉井稼働率	↑	本	実績	46.0	45.0	40.0	74.0	観光振興課	
						達成率	62.2%	60.8%	54.1%			
11	観光施設等の整備と管理	154	観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,800.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	84.9%			
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 25

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	農業の振興	施策担当課	農林水産課
				関係課	
施策の目的	市の基幹産業の一つである農業について、担い手育成や遊休地対策、近代化への支援などの経営基盤の強化を図るとともに、生産基盤の整備と充実に努め、その振興を図る。				

■ 施策のKPI

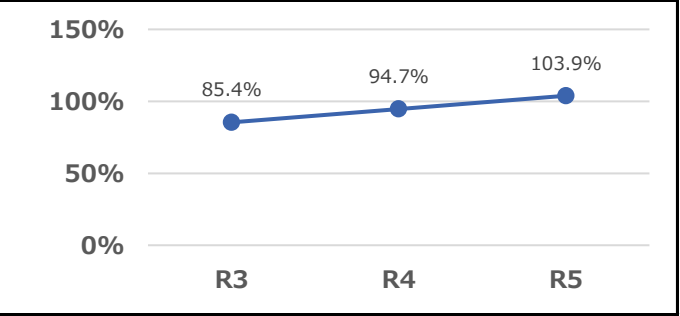
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
坂井北部丘陵地の耕作率	%	54.5	57.8	74.4			73.0
学校給食における地元食材の使用率	%	57.0	62.2	57.5			70.0
新規就農者数（市の認定による） ※令和3年度からの累計	人	2.0	7.0	14.0			15.0
担い手の農地集積率	%	73.1	74.6	77.2			76.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

農業者の高齢化や担い手の不足など、農業の継続を推進していく環境は、これまで以上に厳しいものになってきている。また、農業全体を取り巻く環境については、一つの市にこだわらず、広域的に考えていかなければならない問題だと捉えている。

あわら市としては、今後とも、福井県、JA福井県、関連団体などと情報を共有しながら、新規の就農者の確保、既存農業者のフォロー、農業者の育成などに取り組んでいく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

現在の農業従事者に対する支援も大事だが、10年、20年後に世代交代の時期を迎えたときに円滑に承継できるよう、後継者施策を引き続き検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

外国人材の受入を含め、広い視野をもって将来の農業従事者不足への対策を検討されたい。

（今年度）

農業従事者について後継者不足に悩まされる中で、どのようにして産業を継続させていくか対策を検討されたい。

園芸カレッジを卒業した後の出口戦略についても検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	農地の適正管理	－	坂井北部丘陵地の耕作率	↑	%	実績	54.5	57.8	74.4	73.0	農林水産課	
						達成率	74.7%	79.2%	101.9%			
2	担い手の育成と支援	122	新規就農者数（平成28年度からの累計）	↑	人	実績	14.0	19.0	26.0	25.0	農林水産課	
						達成率	56.0%	76.0%	104.0%			
3	農地の有効活用と遊休地対策	109	利用権設定面積	↑	ha	実績	1,950.0	1,969.2	2,002.2	2,340.0	農林水産課	
						達成率	83.3%	84.2%	85.6%			
4	スマート農業への支援	－	スマート農業に対する補助件数（累計）	↑	件	実績	2.0	13.0	14.0	20.0	農林水産課	
						達成率	10.0%	65.0%	70.0%			
5	農業基盤の整備と管理	129	水田の大区画化面積	↑	ha	実績	1,454.0	1,456.0	1,456.0	1,516.0	農林水産課	
						達成率	95.9%	96.0%	96.0%			
6	農業関係団体との連携	－	作付率（生産数量目標面積に対する主食用米の作付面積）	→	%	実績	91.0	93.1	96.4	100.0	農林水産課	作付面積が目標面積より少なければ、転作を達成している
						達成率	-	-	-			
7	地産地消の促進と安全な食の提供	－	学校給食における地元食材の使用率	→	%	実績	57.0	62.2	57.5	55.0	農林水産課	
						達成率	-	-	-			
8	6次産業化やブランド化の推進	－	農産物生産加工販売農業者数	↑	経営体	実績	8.0	8.0	9.0	7.0	農林水産課	
						達成率	114.3%	114.3%	128.6%			
9	環境保全型農業の推進	117	カバークロップの作付＋化学肥料・農薬を5割以上低減する耕作	→	ha	実績	2.4	1.7	1.1	10.0	農林水産課	
						達成率	-	-	-			
10	坂井北部丘陵地の保全	－	丘陵地における利用権設定面積	↑	ha	実績	277.0	273.0	274.0	240.0	農林水産課	
						達成率	115.4%	113.8%	114.2%			
11	寄せ付けない集落環境の推進	125	緩衝帯の整備	↑	ha	実績	57.8	57.8	58.9	57.0	農林水産課	
						達成率	101.4%	101.4%	103.3%			
12	確実な侵入防止の推進	124	固定柵設置延長	↑	km	実績	75.2	78.4	84.0	64.0	農林水産課	
						達成率	117.5%	122.5%	131.3%			
13	加害個体捕獲の推進	123	捕獲頭数（イノシシ・シカ・中獣等）	→	頭	実績	284.0	266.0	346.0	450.0	農林水産課	
						達成率	-	-	-			
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	林業の振興	施策担当課	農林水産課
				関係課	
施策の目的	後継者の確保や、生産コスト削減のための施設整備を推進し、県産材の需要拡大をはじめとする林業の振興を図る。				

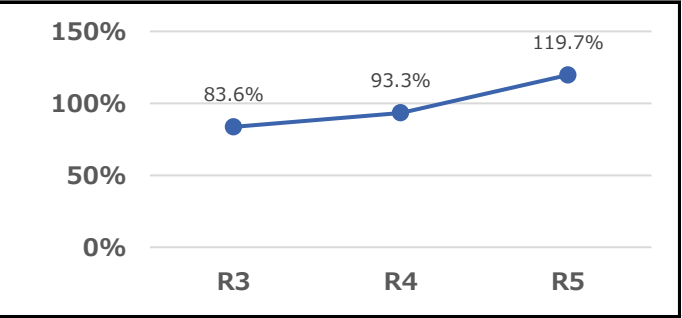
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

森林環境譲与税の交付により、林業振興事業を実施している。森林整備、森林環境教育、木材利用などの事業実施につな
げている。今後も、坂井森林組合、関係団体と情報を共有しながら、林業振興に努めていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

森林整備構想に基づく施策を着実に実行するとともに、木材の有効活用や人材育成、担い手確保など、坂井森林組合との連携も含め長期的視野に立った施策の充実を図られたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

引き続き、坂井森林組合の状況を把握しながら、長期的に事業が継続できるよう林業施策を着実に進められたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	林道の整備と管理	139	基幹林道鍋ヶ岳線の舗装	↑	m	実績	5,911.0	6,189.0	6,409.0	14,666.0	農林水産課	
						達成率	40.3%	42.2%	43.7%			
2	間伐の促進と森林環境の保全	140	年間間伐面積	↑	ha	実績	79.1	83.6	109.4	60.0	農林水産課	
						達成率	131.8%	139.3%	182.3%			
3	経営体制の強化	－	木材搬出量	↑	m³	実績	10,243.0	12,800.0	17,291.0	13,000.0	農林水産課	
						達成率	78.8%	98.5%	133.0%			
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 27

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	水産業の振興	施策担当課	農林水産課
				関係課	
施策の目的	北潟湖や波松海岸などで行われる漁業の振興に努めるとともに、漁業をテーマとしたブルーツーリズムや観光漁業の推進を図る。				

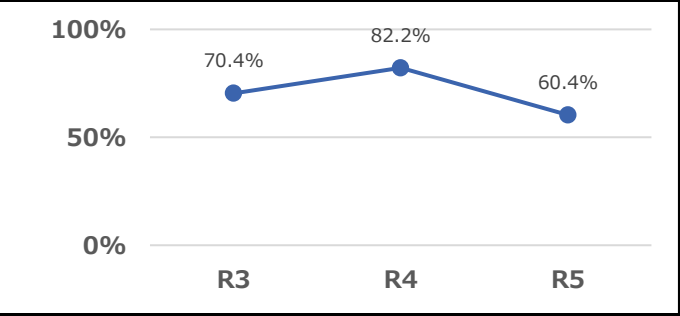
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

北潟漁業協同組合によると、令和5年度はワカサギについて800万粒の孵化に取り組んでおり、近年はフナ、ワカサギの魚種漁獲量は増加の傾向で稚魚放流による効果が現れているとの報告であった。しかし、昨年は主力だった漁業者が亡くなり、ウナギの漁獲量については減少する恐れがある。今後も漁獲量等を分析することで、魚種の選定を含めた計画的な稚魚放流事業を継続して支援し、北潟湖の魅力を高める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

北潟湖の魅力向上に努めるとともに、北潟湖自然再生協議会や（一社）なみまち倶楽部等との連携を強化し、漁業と観光を融合させたブルーツーリズム等の実施に向けた具体策の検討を進められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

観光施策と併せて実施することで、北潟湖の魅力向上を図り、ブルーツーリズムとしての取組を検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	水産業の振興	－	漁獲高	↑	kg	実績	1,701.0	2,184.0	2,104.0	2,800.0	農林水産課	
						達成率	60.8%	78.0%	75.1%			
2	水産物の認知度向上	－	遊漁者数	↑	人	実績	400.0	432.0	228.0	500.0	農林水産課	
						達成率	80.0%	86.4%	45.6%			
3						実績						
						達成率						
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 28

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	工業の振興	施策担当課	商工労働課
				関係課	
施策の目的	既存工業団地への企業誘致を進めるとともに、既存企業への支援を通して、事業所や企業が活動しやすいまちづくりを進める。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
年間製造品出荷額	億円	1,634.2	1,513.2	-			2,020.0

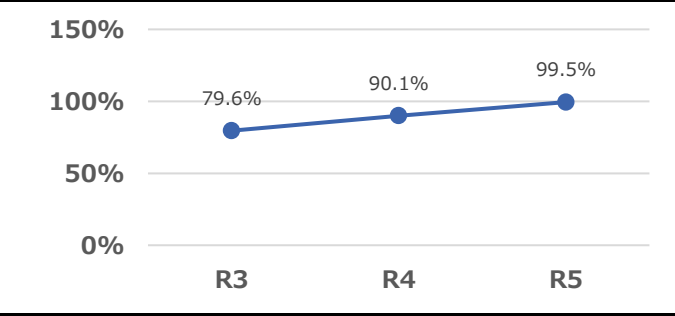
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

年間製造品出荷額については経済センサスによるものであり、最新の実績は令和5年度に発表された令和4年度の実績となっている。令和3年度実績との比較を行うと、約80億円、令和2年度との比較だと約280億円減少している。この出荷額の減少については、昨年と同じくコロナ禍の影響によるところが大きいと考えられる。

令和5年度については、新型コロナウイルス感染症が収束したことから持ち直しの動きがみられると推測する。

また、対象地域および対象業種の指定を無くした、既存の補助金よりも利用しやすい「市内企業等拠点拡充事業補助金」活用し、幅広く企業の成長の後押しを実施していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

創業・事業拡大を検討している事業者のニーズ把握に努め、フレキシブルで使いやすい支援制度を検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

企業への支援制度等について、事業者が利用しやすい制度を検討されたい。
工業団地造成についても、市としての方向性を明確にして、計画的に進められたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	生産性の向上支援	－	市内中小企業等の「先端設備等導入計画」策定数	↑	社	実績	45.0	54.0	57.0	60.0	商工労働課	
						達成率	75.0%	90.0%	95.0%			
2	企業や事業者のニーズ把握	－	経済懇談会の開催数	→	回	実績	3.0	3.0	2.0	3.0	商工労働課	
						達成率	-	-	-			
3	企業立地の促進	152	工場等誘致実績数（累計）	↑	件	実績	12.0	12.0	12.0	15.0	商工労働課	
						達成率	80.0%	80.0%	80.0%			
4	外国人労働者の受け入れ体制強化	－	外国人登録者数	↑	人	実績	419.0	501.0	617.0	500.0	商工労働課	
						達成率	83.8%	100.2%	123.4%			
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	商業・サービス業の振興	施策担当課	商工労働課
				関係課	
施策の目的	商工会などと連携しながら、にぎわい創出のための活動や人材育成などに取り組み、JR芦原温泉駅周辺と芦原温泉街における中心市街地の活性化と商業の振興を図る。				

■ 施策のKPI

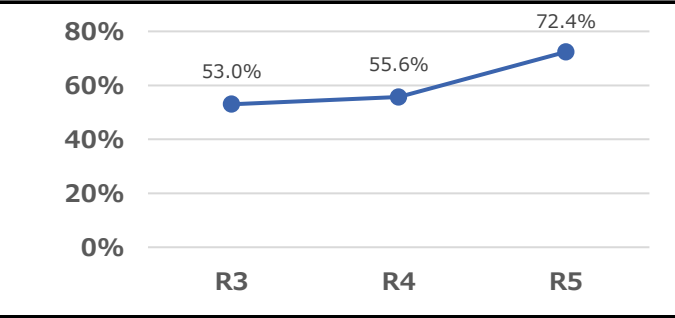
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
日用品などの買い物がしやすいと考える市民の割合	%	58.4	56.6	56.5			65.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

令和5年度において、市民アンケートの結果が昨年と比べ0.1%減少とほぼ横ばいであるのは、市内の買い物環境について大きな変化がなかったためと推測される。

令和5年度は、北陸新幹線芦原温泉駅の開業に併せ、空き店舗等を活用し、中心市街地においては芦原温泉駅前で2店舗、温泉街で1店舗新規創業している。今後とも、JR芦原温泉駅周辺や温泉街といった市街地の活性化と空き店舗の活用をさらに促進するため、空き店舗情報バンクの登録を促し、創業希望者とのマッチングを行うなど、積極的に店舗誘致に取組み、商業の振興を図っていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

空き店舗情報バンクの充実を図り、まちなか空き店舗の解消に努められたい。

また、事業者のニーズ把握に努め、新商品開発や新規出店に対する支援の充実を検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

駅前のaキューブの利活用について、有名店の出店条件を調査するなど、活用方法を検討されたい。

引き続き、空き店舗情報バンクを利用し、空き店舗の解消についても進められたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	地域ブランド化への支援	149～150	新商品開発件数(累計)	↑	件	実績	0.0	3.0	4.0	7.0	商工労働課	
						達成率	0.0%	42.9%	57.1%			
2	創業支援と商店街等の活性化	148～150	日用品などの買物がしやすいと考える市民の割合	↑	%	実績	58.4	56.6	56.5	65.0	商工労働課	
						達成率	89.8%	87.1%	86.9%			
3	中心市街地の活性化	148～149	J R 芦原温泉駅前商店街エリアにおける新規出店件数（累計）	↑	件	実績	1.0	1.0	3.0	3.0	商工労働課	
						達成率	33.3%	33.3%	100.0%			
4	経営力の向上	148	商工会組織率	↑	%	実績	62.8	63.4	63.2	70.0	商工労働課	
						達成率	89.7%	90.6%	90.3%			
5	資金調達の円滑化と人材育成支援	148,153	年度内融資（設備資金）	↑	件	実績	10.0	8.0	9.0	20.0	商工労働課	
						達成率	50.0%	40.0%	45.0%			
6	円滑な事業継承の促進	－	福井県事業承継・引継ぎ支援センターへの相談件数	↑	件	実績	11.0	8.0	11.0	20.0	商工労働課	
						達成率	55.0%	40.0%	55.0%			
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	雇用環境の充実	施策担当課	商工労働課
				関係課	
施策の目的	雇用環境の充実と就業機会の確保、就労に関する情報の発信、就労に必要な技能習得の支援などを通して、雇用環境の充実を図る。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	37.6	35.7	36.0			50.0

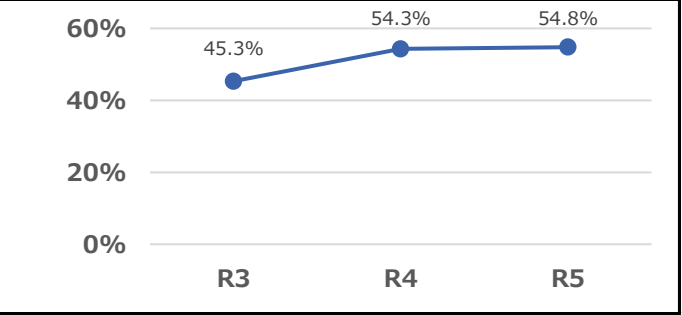
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

令和5年度において、市民アンケートの「働きやすい環境が整っていると考える市民の割合」が0.3%増加した。要因として、物価高騰に伴う賃上げや、男性育休取得率の増加、人手不足から離職を防ぐために職場環境等の改善につながったのではないかと推測されることが挙げられる。

また、市民の生活の向上および安定を図るため、生活に必要な資金を低金利で融資する「あわら市民生活安定資金」において、令和5年度は利用者のニーズを踏まえ、借入限度額の引き上げと借入期間の延長という制度改正を実施したところ、利用件数・融資金額ともに増加した。

若者の地元就職を増やすため、次代を担う高校生に対して、地域や地元企業等の魅力を紹介する事業を行っている。アンケート結果では、高校生の約95%が満足したと回答しており、将来の地元就職につながるよう、市内企業の協力を得ながら、今後も事業の充実を図っていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

支援制度の情報発信を強化し、認知向上に努められたい。
北陸新幹線開業に伴い、市内から金沢市などへ通勤する方への支援制度などを検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

引き続き、福井銀行との連携事業を活用するなどして、学生に地元企業を紹介する機会を設け、若者の地元就職に取り組まれたい。

（今年度）

企業へのインターンシップについての支援策等を検討されたい。
地元就職促進策について、中学生に対する取組も増やせるとよい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	将来を担う若い世代のシビックプライドの醸成	150～152	インターンシップ受入企業数	↑	社	実績 達成率	6.0 30.0%	6.0 30.0%	0.0 0.0%	20.0	商工労働課	令和4年度で求人・求職者マッチング促進事業廃止
2	働きやすい環境づくり	－	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	↑	%	実績 達成率	37.6 75.2%	35.7 71.4%	36.0 72.0%	50.0	商工労働課	
3	勤労者福祉の向上	151	生活安定資金融資件数	↑	人	実績 達成率	4.0 30.8%	8.0 61.5%	12.0 92.3%	13.0	商工労働課	
4						実績 達成率						
5						実績 達成率						
6						実績 達成率						
7						実績 達成率						
8						実績 達成率						
9						実績 達成率						
10						実績 達成率						
11						実績 達成率						
12						実績 達成率						
13						実績 達成率						
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 31

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	交流の推進	施策担当課	市民協働課
				関係課	総務課、教育総務課
施策の目的	高知県香美市や茨城県下妻市との姉妹都市交流などによる自治体間連携を推進するとともに、国際友好都市である中国紹興市などの国際交流を通して、人に着目した豊かな交流を促進する。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

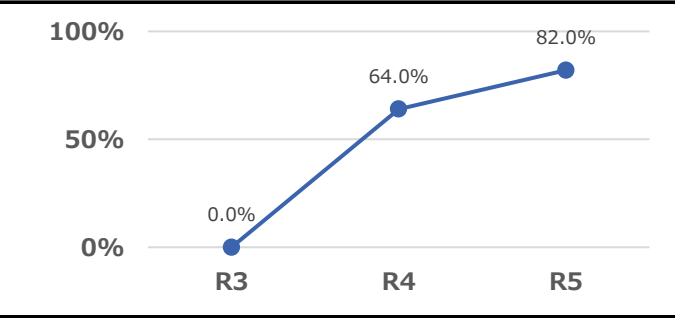
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

姉妹都市については、高知県香美市及び茨城県下妻市で、各種イベントや道の駅を通じて物販販売やPRを行った。令和8年度には金津創作の森美術館で「仮称：やなせたかし展」を開催することが決まったことから、引き続き、姉妹都市をPRするとともに交流を深めていく。

また、国際交流については、あわら市日本中国友好協会の取組みとして、令和5年度にあわら市と紹興市の友好都市締結40周年を迎え、記念事業の実施を予定していたが、令和6年度に延期となった。令和6年度は、紹興市との友好都市締結40周年記念事業を実施するほか、令和5年度に交流を深めた大阪大学適塾記念センターや仙台市日本中国友好協会等との取組みを着実に進めていく。このほか、コロナ禍により令和2年度から令和4年度まで交流を中止していた「中学校国際交流派遣団」と「金津高校国際交流派遣団」については、令和5年度より米国について派遣・受入れとともに再開された。（中国は中止）

引き続き、友好交流を通じて次世代への継承及び人材の育成を図る。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

国際交流に関心のある市民・学生の活動を支援する仕組みや、市内在住の外国人との交流を推進する仕組みを検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

外国人人口も今後増えていくと思われるので、市内の外国人との交流機会を増やす施策を増やすことを検討されたい。

（今年度）

姉妹都市等との連携事業について、メディアでの露出に合わせてPR等の強化を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	姉妹都市交流の推進	16,17	姉妹都市との交流人数	↑	人	実績	0.0	32.0	41.0	50.0	総務課、教育総務課	香美市8人下妻市3人、 教育交流(下妻市30人)
						達成率	0.0%	64.0%	82.0%			
2	友好都市交流の推進	58	中国紹興市との交流人口	→	人	実績	0.0	0.0	4.0	50.0	市民協働課	紹興市友好訪問団（代表：莫驕氏）
						達成率	-	-	-			
3	世界を視野に入れた人材の育成	58,182	渡航生徒数	→	人	実績	0.0	0.0	12.0	32.0	市民協働課、教育総務課	高校生6人、中学生6人
						達成率	-	-	-			
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 32

施策の分野	aciton6（地域社会）	基本施策名	市民主役のまちづくり	施策担当課	市民協働課
				関係課	総務課、政策広報課
施策の目的	市民参画の機会の充実やまちづくり活動への支援などを通して、市民と市がそれぞれの責任と役割を自覚し、助け合いながらまちづくりに取り組むことのできる持続可能な地域社会の実現を目指す。				

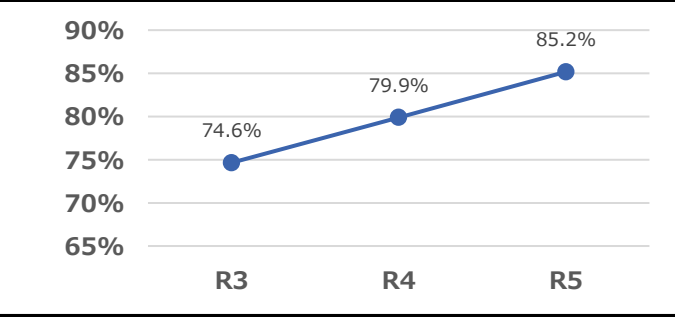
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実しているとする市民の割合	%	16.2	14.7	15.0			25.0
行政情報が分かりやすく公開されているとする市民の割合	%	44.7	43.9	48.9			55.0
ホームページアクセス数（1日平均）	件	1,082.0	1,172.0	1,205.0			1,200.0

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

市民参画の企画が充実しているとする市民の数は横ばいである一方で、情報発信については堅調に推移している。
各種計画の策定や政策立案において、アンケートやワークショップなど、市民の意見を聴ける機会を増やし、市政に反映させる。また、こどもの意見を聴く機会を設けるなど、多様な属性の市民の意見を収集できるよう努める。
情報発信に関して今後は、R6年度に着任した広報戦略アドバイザーの助言を受けながら、情報発信戦略チームを中心にして、広報、HP、SNS、新聞記事、テレビなどの様々な媒体の中から適切な情報発信の方法を選択できるよう戦略を立てていくとともに、SNSの特徴である双方向性や拡散力を生かして、広聴分野についても強化していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

R5年度から設立した情報発信戦略チームを中心に、分かりやすい市政の情報発信に努めつつ、広聴機能の強化についても検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

市民参画の機会が充実しているまちづくりの在り方について、検討することが重要である。
特に若者などの普段から市政にあまり声が届いていない世代の声を拾い上げる施策を検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	まちづくり活動への支援	54	市民活動サポート助成金事業応募団体数（R3からの累計）	↑	団体	実績	6.0	12.0	23.0	35.0	市民協働課	
						達成率	17.1%	34.3%	65.7%			
2	市民の参画機会の充実	—	市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実している と考える市民の割合	↑	%	実績	16.2	14.7	15.0	25.0	政策広報課	
						達成率	64.8%	58.8%	60.0%			
3	地域コミュニティ活性化の推進	17,18	自治会加入率	↑	%	実績	87.1	87.8	86.8	95.0	総務課	集落活性化支援事業補助金を創設 区長の負担軽減のため、電子回覧
						達成率	91.7%	92.4%	91.4%			
4	休校を利用した地域の活性化	52	利活用として小学校を利用した回数 （体育館の利用を除く。）	↑	回	実績	325.0	401.0	372.0	350.0	政策広報課	
						達成率	92.9%	114.6%	106.3%			
5	安心して参画できるシステムの構築	—	市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると思う割合	↑	%	実績	16.2	14.7	15.0	25.0	政策広報課	
						達成率	64.8%	58.8%	60.0%			
6	広聴事業の推進	46	あわら市Facebookページに対する「いいね」の数	↑	件	実績	2,486.0	2,742.0	2,807.0	2,400.0	政策広報課	
						達成率	103.6%	114.3%	117.0%			
7	情報発信の充実	44,45	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	↑	%	実績	44.7	43.9	48.9	51.0	政策広報課	
						達成率	87.6%	86.1%	95.9%			
8	情報公開の推進	—	情報公開請求に対する公開決定（全部及び一部）率	→	%	実績	91.1	89.8	94.6	-	総務課	
						達成率	-	-	-			
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	aciton6（地域社会）	基本施策名	情報化の推進	施策担当課	政策広報課
				関係課	総務課
施策の目的	ICTを積極的に活用した業務の効率化と迅速化、質の向上への取り組みを進めながら、行政情報を適切に管理し運用できる電子自治体の構築を推進する。				

■ 施策のKPI

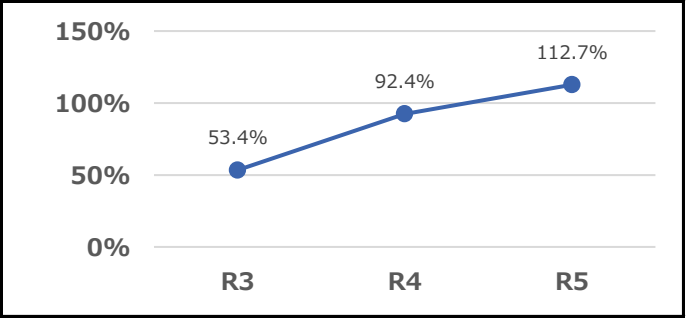
KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

引き続き福井坂井地区広域圏事務組合、坂井地区広域連合で、事務の効率化を図っていくとともに、令和7年度末までに行う基幹システムの標準化・共通化を確実に進めていきたい。また、医療分野などをはじめとする様々な分野でマイナンバーカードを活用したデジタル化を国が先導的に進めているため、費用や運用上のリスクなどを慎重に検討しながら市民サービスの向上に努めていきたい。

また、令和5年中にはリコー・ジャパンやトレンドマイクロと共同してイベントを行っているが、今後も民間と共同した取組についても引き続き実施していきたい。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

ありとあらゆる場面でデジタル化が進む中で適切にDXを推進していくため、庁内で取り組んでいるものだけでなく、民間での動きも把握するよう努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

DXの推進について様々な取組を行っているが、その活動が市民に見えるように情報の周知に努められたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	電算処理システムの運用	48	共同処理する事務の数	→	団体	実績 達成率	34.0 -	34.0 -	34.0 -	35.0	政策広報課	
2	電算機器・システムの管理	－	各端末にインストールされている各種システムの質問集の件数	↑	件	実績 達成率	252.0 100.8%	252.0 100.8%	467.0 186.8%	250.0	政策広報課	
3	行政手続の電子化の推進	48	電子申請の手続数	↑	件	実績 達成率	40.0 40.0%	69.0 69.0%	74.0 74.0%	100.0	政策広報課	
4	個人番号カード（マイナンバーカード）の普及と利活用	67	マイナンバーカード交付率	↑	%	実績 達成率	48.4 48.4%	72.4 72.4%	82.7 82.7%	100.0	政策広報課	
5	個人情報の保護	－	審査会への照会件数	→	件	実績 達成率	0.0 -	0.0 -	0.0 -	-	総務課	
6	計画的な情報化施策の推進	48	共同処理する事務の数	→	件	実績 達成率	35.0 -	35.0 -	35.0 -	36.0	政策広報課	
7	情報セキュリティ対策の強化	48,49	セキュリティインシデントの発生件数	↓	回	実績 達成率	0.0 -	0.0 -	0.0 -	0.0	政策広報課	
8	高速通信網の整備	48	通信環境が整備された公共施設数	↑	施設数	実績 達成率	3.0 17.6%	17.0 100.0%	17.0 100.0%	17.0	政策広報課	
9	先端技術の推進	49～51	実証実験実施数	↑	件	実績 達成率	3.0 60.0%	6.0 120.0%	6.0 120.0%	5.0	政策広報課	
10						実績 達成率						
11						実績 達成率						
12						実績 達成率						
13						実績 達成率						
14						実績 達成率						
15						実績 達成率						
16						実績 達成率						
17						実績 達成率						
18						実績 達成率						
19						実績 達成率						
20						実績 達成率						

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 34

施策の分野	aciton6（地域社会）	基本施策名	人口減少対策	施策担当課	政策広報課
				関係課	市民協働課、観光振興課
施策の目的	地域経済の活性化や安心して生み育てられる環境づくり、UIJターンの促進と活力人口の拡大など、さまざまな施策を強力に推進し、人口減少を抑制する。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
UIJターンの移住者数（県およびあわら市の移住施策による）	人	74.0	84.0	91.0			100.0
合計特殊出生率（15歳から49歳までの年齢別出生率の合計）		1.39	1.39	1.39			1.63

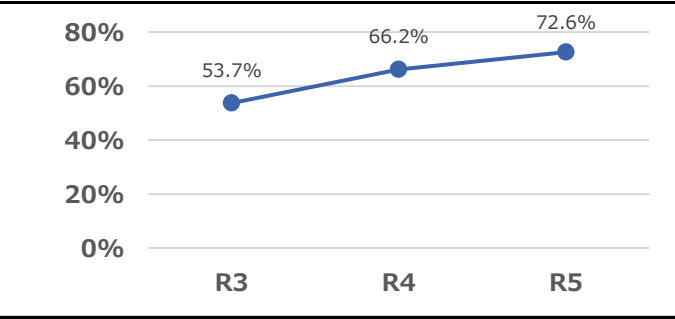
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

移住スカウトサービス「SMOUT」を活用した魅力発信や移住促進支援金の拡充など、移住者支援の充実を図り、移住者数は91人と前年よりも7人増加した。引き続き、各種支援策を積極的にPRし、移住の促進を図る。

人口減少については、あわら市の現状および課題を把握・検証し、人口減少対策チームを中心として、それに対して効果的な施策を検討していく。

縁結びの推進については、出会い創出イベントの開催をはじめ、交際の発展に繋がる仕掛けやフォローアップについて、民間事業者や関係団体と連携を図りながら支援を行った。また、AIを活用したマッチングシステムの運用など、時代のニーズに合った出会いの場も創出した。引き続き、多様な出会いの場を創出するとともに、成婚に向けて粘り強く推進していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

市の政策全てが人口減少対策であるという認識のもとで全庁的に取り組むべきテーマであり、R5年度から設立した人口減少対策チームを中心に部局の壁を越えて対策に取り組まれない。

また、引き続き結婚しやすい環境の整備に努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

（今年度）

この事項については、全庁的に関連してくるものである。

過去や他自治体のデータを把握し、市としての現状を再確認しながら、必要な施策を検討されたい。

（今年度）

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	あわらしまち・ひと・しごと創生総合戦略の 推進と効果の検証	51	総合戦略の検証	→	回	実績	0.0	1.0	0.0	1.0	政策広報課	
						達成率	-	-	-			
2	魅力発信の強化	－	魅力度の向上（SMOUTネット関係人 口スコア）	↑	点	実績	53.9	54.4	-	70.0	市民協働課	令和5年度から表示終了
						達成率	77.0%	77.7%	-			
3	移住者支援の充実	60	移住者の増（移住者（UIJターン者） 数）	↑	人	実績	74.0	84.0	91.0	100.0	市民協働課	
						達成率	74.0%	84.0%	91.0%			
4	移住定住を推進する関係機関 との連携強化	59	認知度の向上（移住定住フェアにおける 相談者数）	↑	人	実績	18.0	44.0	54.0	50.0	市民協働課	
						達成率	36.0%	88.0%	108.0%			
5	出会いから成婚までの支援	60	本事業による成婚数（R3からの累計）	↑	組	実績	1.0	1.0	1.0	10.0	市民協働課	
						達成率	10.0%	10.0%	10.0%			
6	多文化共生の推進	58	多文化共生の理解が進んでいると感じる 市民の割合	↑	%	実績	17.9	21.5	21.9	25.0	市民協働課	
						達成率	71.6%	86.0%	87.6%			
7	小規模多機能自治の検討	－	先進自治体の視察	→	回	実績	-	-	-	8.0	市民協働課	
						達成率	-	-	-			
8	交流人口の拡大	154	あわらし市観光入込客数	↑	人	実績	1,090,300.0	1,308,700.0	1,868,900.0	2,200,000.0	観光振興課	
						達成率	49.6%	59.5%	85.0%			
9	関係人口の拡大	－	メールマガジン登録者数	↑	人	実績	5,764.0	5,790.0	5,386.0	10,000.0	市民協働課	令和5年11月からLINE導入
						達成率	57.6%	57.9%	53.9%			
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						

施策の分野	aciton6（地域社会）	基本施策名	持続可能な行財政の運営	施策担当課	政策広報課
				関係課	総務課、財政課、税務課、監理課、市民協働課、市民課、会計課、監査委員事務局
施策の目的	地方分権時代において、多様化かつ高度化する市民ニーズに対応するため、行政情報の発信と行財政改革の推進、財政基盤の安定化に努め、効率的な行財政運営を推進する。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
実質公債費比率（↓）	%	6.7	7.0	7.3			7.2
市税収納率（現年度分）	%	99.5	99.3	99.5			100.0
将来負担比率	%	35.8	28.0	23.6			60.0

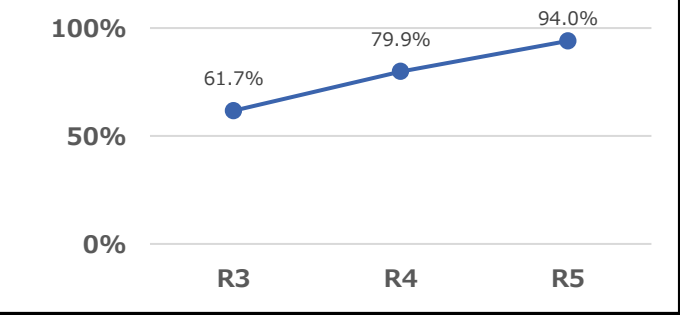
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

実質公債費比率については、芦原温泉駅周辺整備事業や道の駅「蓮如の里あわら」整備事業等の大型事業の起債の償還に伴う公債費の増により、増加していくことが見込まれる。

将来負担比率については、今後数年間で起債残高の減少が見込まれるものの、交付税算入率が高い起債（合併特例債等）の割合が減るとともに、財政調整基金などの充当可能財源の減も見込まれることから、微増となることが見込まれる。

市税の収納率（現年度分）については、99%台で横ばい傾向となっている。少額滞納者の滞納が蓄積しないよう徴収員の訪問などによる積極的な納税勧奨に努めるとともに、納税方法の拡大として導入した電子納税などの周知を徹底し、収納率の向上に努める。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

行財政改革の一環として、既存業務の中でスクラップや省力化できるものがないか洗い出し・見直しを行うことを検討されたい。

また、企業版も含めてふるさと納税の納税額増加に引き続き努められたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

職員個々の業務量が増大する中、負担軽減を図るため、行財政改革による省力化・効率化に努められたい。

（今年度）

歳入の確保として、引き続き、ふるさと納税額増加に取り組まれたい。

行政の業務量が増加する中、事業のスクラップ化についても仕組みづくりを検討されたい。

（今年度）

ふるさと納税が増額した要因を分析して、今後の取組に活かしてほしい。

職員の超過勤務時間が改善されるよう対応を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標								所管課	備考
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5	最終		
1	組織・定員の適正化	14	あわら市の職員数	→	人	実績	283.0	284.0	293.0	303.0	総務課	
						達成率	-	-	-			
2	人材の育成と勤務評価の推進	15	職員の研修参加者	→	人	実績	522.0	649.0	711.0	550.0	総務課	
						達成率	-	-	-			
3	多様な働き方の推進	－	超過勤務時間	→	時間	実績	17,418.0	19,921.5	23,986.0	19,000.0	総務課	
						達成率	-	-	-			
4	ICTなどの積極的な活用		課題解決された事務数	↑	事務	実績	0.0	22.0	35.0	150.0	政策広報課	
						達成率	0.0%	14.7%	23.3%			
5	産官学協力体制づくりの推進	43,44	大学等との包括的連携協定数	↑	件	実績	12.0	12.0	14.0	20.0	政策広報課	
						達成率	60.0%	60.0%	70.0%			
6	行政文書の適正な管理	－	例規の制定件数	→	件	実績	116.0	114.0	150.0	-	総務課	R5暦年制定件数
						達成率	-	-	-			
7	統計調査の適正な執行とデータの管理	52	登録調査員人数	↑	人	実績	55.0	56.0	56.0	74.0	政策広報課	
						達成率	74.3%	75.7%	75.7%			
8	総合窓口サービスの充実	67	マイナンバーカード交付率	↑	%	実績	48.4	72.4	82.7	100.0	市民課	
						達成率	48.4%	72.4%	82.7%			
9	行政評価システムの適正な運用	43	総合振興後期基本計画の目標達成割合	↑	%	実績	6.3	4.8	11.5	100.0	政策広報課	
						達成率	6.3%	4.8%	11.5%			
10	行財政改革の推進	41	指定管理者導入施設割合	↑	%	実績	8.0	8.0	10.0	10.0	総務課、監理課	
						達成率	80.0%	80.0%	100.0%			
11	公共施設等総合管理計画の推進	42	公共施設削減延べ床面積	↑	%	実績	0.0	0.0	0.1	5.0	監理課	R5年度に総合管理計画改定
						達成率	0.0%	0.0%	2.0%			
12	市有財産の適正な管理	40	普通財産処分	↑	件	実績	0.0	1.0	2.0	5.0	監理課	
						達成率	0.0%	20.0%	40.0%			
13	入札制度等の改善と適正な執行	38	電子入札件数割合	↑	%	実績	71.8	68.5	62.8	80.0	監理課	
						達成率	89.8%	85.6%	78.5%			
14	行政委員会などの適正な運営	12	財政援助団体等監査	→	件	実績	6.0	6.0	5.0	4.0	監査委員事務局	
						達成率	-	-	-			
15	財政の効率化、健全化、透明化	－	実質公債費比率	↓	%	実績	6.7	7.0	7.3	7.2	財政課	
						達成率	107.5%	102.9%	98.6%			
16	市税の適正な賦課	－	給与支払報告書を10人以上提出した事業所のうち、普通徴収事業所の数	↓	事業者	実績	11.0	7.0	7.0	16.0	税務課	
						達成率	145.5%	228.6%	228.6%			
17	収納事務の適正な執行	35	現年度分収納率	↑	%	実績	99.5	99.3	99.5	100.0	税務課	
						達成率	99.5%	99.3%	99.5%			
18	ふるさと納税制度などの活用	55	ふるさと納税額	↑	千円	実績	227,876.0	486,262.0	780,166.5	250,000.0	市民協働課、政策広報課	
						達成率	91.2%	194.5%	312.1%			
19	会計処理の適正な推進	179	支払伝票処理（伝票審査及び支払依頼）	→	件	実績	25,380.0	25,160.0	24,925.0	24,000.0	会計課	
						達成率	-	-	-			
20						実績						
						達成率						